



2021年8月11日

各 位

会 社 名 第一生命ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 稲垣 精二  
(コード番号：8750 東証第一部)  
問合せ先 経営企画ユニット IRグループ  
(TEL 050-3780-6930)

---

---

2022年3月期 第1四半期決算補足資料（第一生命ホールディングス株式会社分）

---

---

# 2022年3月期 第1四半期 決算報告

2021年 8月11日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life  
Holdings

● 本日のポイント	P.2
● グループ各社の業績概要	P.8
● グループEEV	P.17
● 参考データ	P.20

## 主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2021/6末	110.58円	131.58円	83.12円
2021/3末	110.71円	129.80円	84.36円
2020/12末	103.50円	126.95円	78.84円
2020/6末	107.74円	121.08円	73.88円
2020/3末	108.83円	119.55円	66.09円

## グループ各社略称・出資比率・決算期

国内生命保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	
DFL	第一フロンティア生命		100%	4-3月
NFL	ネオファースト生命		100%	
海外生命保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	1-12月
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	1-12月
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	
その他事業(アセットマネジメント事業)				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月

## 1. [連結業績]

- ▶ 新契約年換算保険料
- ▶ グループ修正利益

### 国内新契約は前々年並みの水準、1Q利益は期初想定を上回る進捗率で推移

- ・国内新契約は、DL・DFLが営業自粛等の営業制約があった前年同期からは大幅に改善、NFLも順調に新契約を拡大  
コロナ発生前となる前々年同期との比較では、DLが△5%の一方でDFL・NFLは増加し、国内全体では前々年並みの水準
- ・海外では、引き続き米PLC・DLVN(ベトナム)を中心に進展し、前年同期比+40%(為替変動の影響を除く)増加
- ・1,133億円(前年同期は162億円)と、前年同期比では、前年同期の金融市場変動に伴う大幅な損益悪化から改善
- ・金融市場環境が良好に推移したことによるDLの運用関係利益拡大等から、進捗率はやや高い水準(47%)であるものの、  
予算上のDLにおける再保険(新規出再)の想定や、足元の感染再拡大、金融市場のボラティリティ上昇等から、通期予想に変更はない

## 2. [経済価値(概算)]

- ▶ グループEEV
- ▶ 国内新契約価値
- ▶ 資本充足率(ESR)

### グループEEVは前期末比+4%の約7兆2,600億円、資本充足率(ESR)は+12%ptの約215%

- ・DLにおいて金融市場変動が金利・株式ともにプラス寄与したことなどから増加
- ・国内全体で約250億円と、通期予想に対して約20%の進捗率
- ・市場関連リスク削減等から統合リスク量が減少した一方、金融市場変動に伴い資本量は増加

## 3. [トピック]

- ▶ 買収総額・ファンディング等
- ▶ 戦略的意義・貢献

### 豪TALを通じた同国Westpacグループ傘下の生保子会社Westpac Lifeの買収を決定

- ・買収対価900百万豪ドル(約728億円)を含む総投下資本1,250百万豪ドル(約1,011億円)のうち、豪TALの手元資金等のほか、  
925百万豪ドル(約748億円)を持株会社からの増資を通じて拠出予定(2022/8月-2023年1月の買収完了を予定)
- ・豪保障性商品市場での更なる基盤強化を通じ、保険リスクテイクによるグループリスクプロファイルの改善に寄与
- ・次期中計(25/3期を想定)に75百万豪ドル(約61億円)の利益貢献と、135百万豪ドル(約109億円)のキャッシュ貢献を見込む

### 新型コロナに関連した 保険金等のお支払いの状況\*1

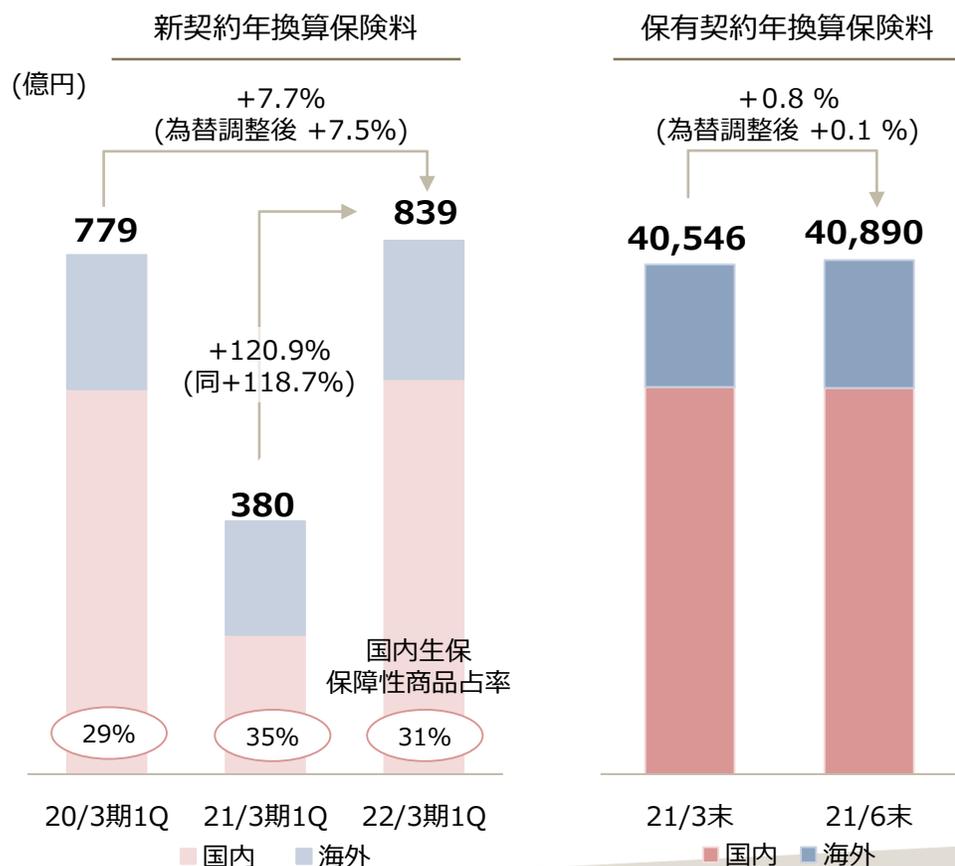
※1 2021年6月30日時点での判明分  
海外グループ会社は6月末為替レート(TTM)にて円換算、再保険考慮後  
※2 集計開始(2020年3月)からの累計

		死亡保険金(給付金)		入院給付金等	
		件数	金額	件数	金額
国内グループ会社	2021年4月-6月	494件	約28億円	9,875件	約10億円
	計測開始来累計*2	1,270件	約74億円	22,018件	約21億円
海外グループ会社	2021年4月-6月	2,011件	約56億円	2,237件	約2億円
	計測開始来累計*2	9,128件	約378億円	3,580件	約4億円

# 決算のポイント - 営業業績

- ▶ 国内は、DL・DFLが営業自粛等の営業制約があった前年同期から大幅に増加し、コロナ禍においても堅調に推移していたNFLも、+47%と順調に新契約を拡大  
コロナ発生前となる前々年同期(20/3期1Q)比では、全体で+2.5%となり、DLは△5%、DFL・NFLでは増加
- ▶ 海外は、米PLC+40%、DLVN(ベトナム)+64%とそれぞれ大きく伸展し、海外全体で前年同期比+40%増加、前々年同期比+22%(為替変動の影響を除く)  
国内・海外合計のグループ新契約年換算保険料は、前々年同期比で+7.5%増加

## 新契約・保有契約年換算保険料の状況



(億円)	新契約年換算保険料				保有契約年換算保険料		
	21/3期1Q	22/3期1Q	前年同期比	前々年同期比	21/3末	21/6末	前期末比
<b>国内3社計</b>	<b>209</b>	<b>592</b>	<b>+182.9%</b>	<b>+2.5%</b>	<b>30,785</b>	<b>30,724</b>	<b>△0.2%</b> (△0.1%)
DL	72	198	+174.3%	△4.7%	20,769	20,723	△0.2%
うち第三分野	41	133	+221.1%	△3.5%	6,968	7,011	+0.6%
DFL	111	357	+218.8%	+2.0%	8,610	8,595	△0.2%
うちDLチャンネル販売	21	51	+136.0%	△43.6%			(+0.3%)
NFL	24	36	+46.7%	+85.7%	1,405	1,405	+0.0%
うちDLチャンネル販売 <sup>(1)</sup>	12	17	+40.8%	+274.4%			
<b>海外5社計</b>	<b>170</b>	<b>247</b>	<b>+44.9%</b> (+40.1%)	<b>+22.8%</b> (+21.9%)	<b>9,760</b>	<b>10,166</b>	<b>+4.2%</b> (+0.5%)
PLC	104	148	+42.4%	+69.6%	5,187	5,524	+6.5%
TAL <sup>(2)</sup>	22	24	+5.0%	△65.1%	3,840	3,816	△0.6%
DLVN	43	75	+71.3%	+65.8%	731	823	+12.6%
DLKH/DLMM	0.1	0.3	+173.1%	+3,335.4%	1.4	2.0	+38.0%
			(+170.8%)	(+3,339.8%)			(+33.9%)
<b>第一生命グループ計</b>	<b>380</b>	<b>839</b>	<b>+120.9%</b> (+118.7%)	<b>+7.7%</b> (+7.5%)	<b>40,546</b>	<b>40,890</b>	<b>+0.8%</b> (+0.1%)

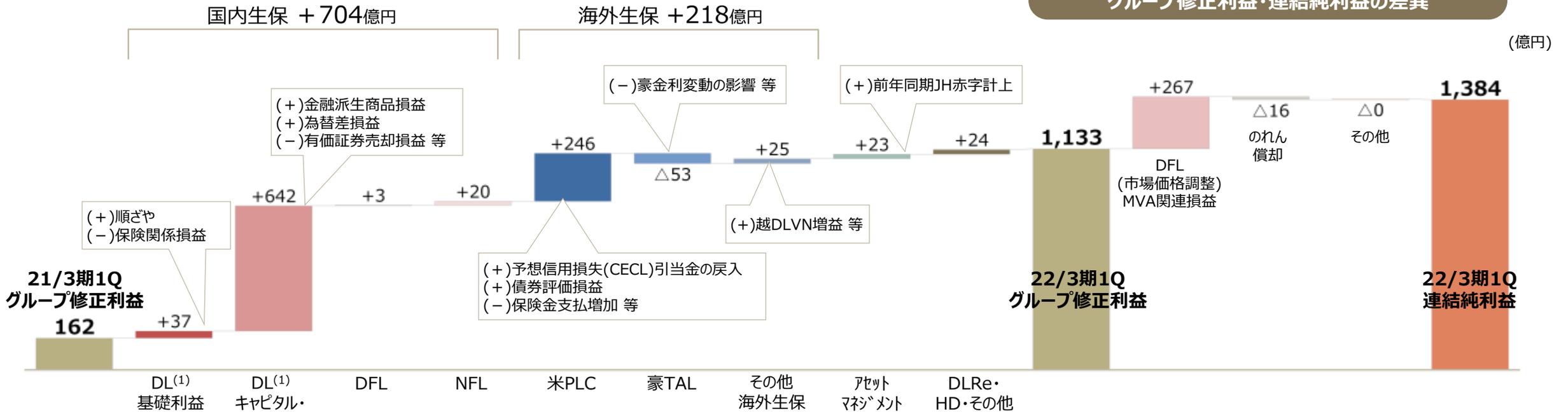
増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

(1) 21/3期3QよりNFLにおけるDLチャンネル販売分の計測方法の精緻化を反映 (2) 21/3期1Qより新契約年換算保険料の計上基準を変更しており、いずれも過年度の数値を併せて修正しています

# 決算のポイント - グループ修正利益・連結純利益

- ▶ グループ修正利益は、金融市場の急速な変動に伴う損益悪化が生じた前年同期から反転し、1,133億円へ大幅に増加  
国内では、DLが金融派生商品損益が約1,000億円改善したことが寄与したほか、海外では、米PLCのデリバティブや評価損益の改善に加え、引当金の戻入が寄与
- ▶ 連結純利益は、グループ修正利益にDFLのMVA損益のプラス寄与が加わり、1,384億円

## グループ修正利益・前期比変動要因



(グループ修正利益からの増減金額)

22/3期1Q	1,215	△341	112	△15	119	△23	37	14	14	1,133	+267	△16	△0	1,384
21/3期1Q	1,178	△984	108	△36	△127	29	12	△9	△9	162	+257	△13	+2	408

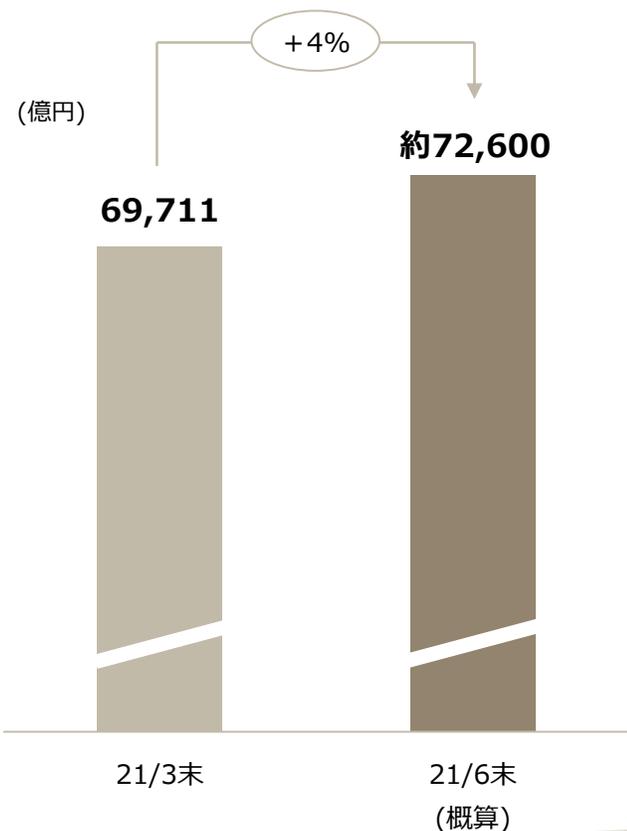
(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています



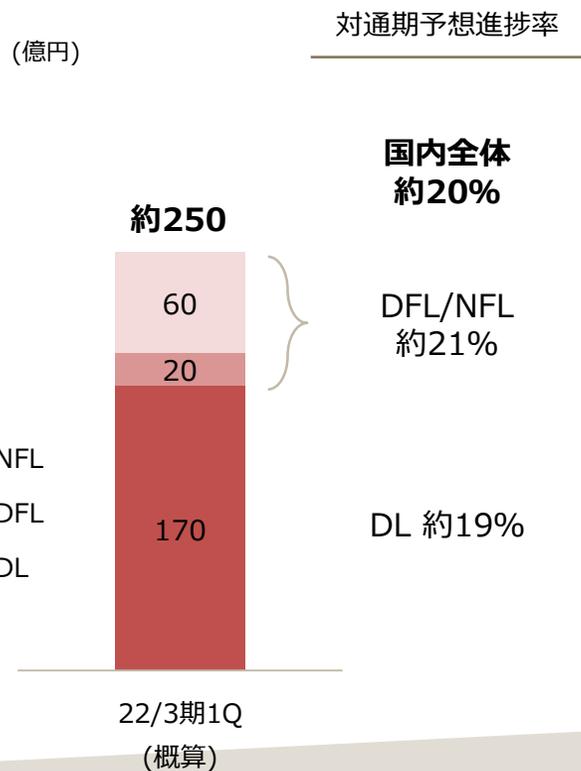
# 決算のポイント - 経済価値(概算値)<sup>(1)</sup> : グループEEV・国内新契約価値・資本充足率(ESR)

- ▶ グループEEVは、DLにおいて金融市場変動が金利・株式ともにプラス寄与したことなどから、前期末比+4%の約7兆2,600億円
- ▶ 国内新契約価値は約250億円と、第1四半期はDLで転換契約が比較的多かったことやDFLにおいて海外金利低下等が影響し、通期予想に対して約20%の進捗
- ▶ 資本充足率(ESR)は、市場リスク削減の進捗等により統合リスク量が減少した一方、含み益の増加等により自己資本は増加し、+12%pt増加の約215%

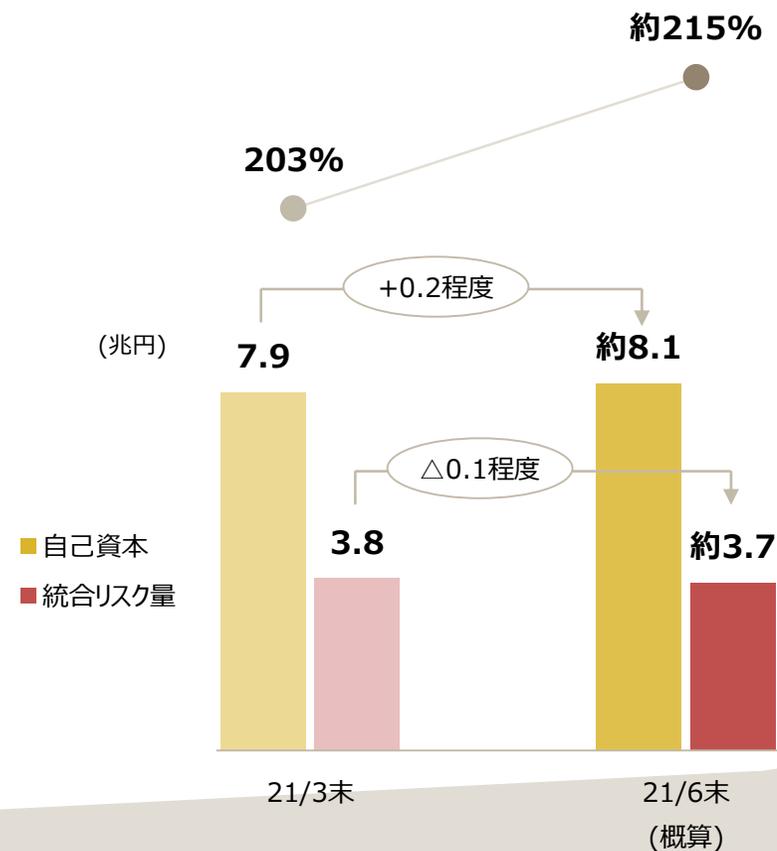
## グループEEV



## 国内新契約価値



## 資本充足率(ESR)



(1) 計測対象および計測手法のついて一部簡便的な取扱いを行った概算値です



# グループ連結主要業績および2022年3月期業績予想

- ▶ グループ修正利益は、前年同期の金融市場変動に伴う大幅な損益悪化から改善  
金融市場環境が良好に推移したことによるDLの運用関係利益拡大等から、進捗率はやや高い水準(47%)であるものの、現時点で通期予想に変更はない

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年 同期比	(%)	対通期予想 進捗率	21/3期 通期実績	22/3期 通期予想	前期比	(%)
<b>連結経常収益</b>	<b>17,913</b>	<b>19,455</b>	<b>+ 1,541</b>	<b>+ 9%</b>	<b>29%</b>	<b>78,278</b>	<b>66,430</b>	<b>△ 11,848</b>	<b>△ 15%</b>
第一生命	9,451	9,511	+ 59	+ 1%	26%	38,117	36,670	△ 1,447	△ 4%
第一フロンティア生命	4,864	5,160	+ 295	+ 6%	39%	22,171	13,100	△ 9,071	△ 41%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	5,272	3,464	△ 1,808	△ 34%	36%	12,107	9,620	△ 2,487	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	1,647	1,678	+ 30	+ 2%	26%	6,267	6,520	+ 253	+ 4%
<b>連結経常利益</b>	<b>767</b>	<b>2,062</b>	<b>+ 1,294</b>	<b>+ 169%</b>	<b>43%</b>	<b>5,528</b>	<b>4,790</b>	<b>△ 738</b>	<b>△ 13%</b>
第一生命	487	1,461	+ 973	+ 200%	43%	3,737	3,430	△ 307	△ 8%
第一フロンティア生命	455	460	+ 4	+ 1%	59%	1,147	780	△ 367	△ 32%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	△ 144	126	+ 271	-	36%	461	350	△ 111	△ 24%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	58	△ 44	△ 103	-	-	253	150	△ 103	△ 41%
<b>連結純利益<sup>(2)</sup></b>	<b>408</b>	<b>1,384</b>	<b>+ 975</b>	<b>+ 239%</b>	<b>50%</b>	<b>3,637</b>	<b>2,790</b>	<b>△ 847</b>	<b>△ 23%</b>
第一生命	194	874	+ 679	+ 350%	50%	1,960	1,760	△ 200	△ 10%
第一フロンティア生命	365	379	+ 14	+ 4%	62%	863	610	△ 253	△ 29%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	△ 117	107	+ 224	-	40%	362	270	△ 92	△ 25%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	37	△ 30	△ 68	-	-	171	100	△ 71	△ 42%
<b>グループ修正利益</b>	<b>162</b>	<b>1,133</b>	<b>+ 970</b>	<b>+ 599%</b>	<b>47%</b>	<b>2,828</b>	<b>2,400程度</b>	<b>△ 428</b>	<b>△ 15%</b>
<b>グループ新契約価値<sup>(3)</sup></b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>1,271</b>	<b>1,590程度</b>	<b>+ 319</b>	<b>+ 25%</b>
					<b>1株あたり配当金(円)</b>	<b>62</b>	<b>77</b>	<b>15</b>	<b>+ 24%</b>
<b>(参考)基礎利益</b>	<b>1,369</b>	<b>1,515</b>	<b>+ 145</b>	<b>+ 11%</b>	<b>30%</b>	<b>6,232</b>	<b>5,000程度</b>	<b>△ 1,232</b>	<b>△ 20%</b>
第一生命	1,178	1,215	+ 37	+ 3%	30%	4,805	4,000程度	△ 805	△ 17%

(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています

(2) 親会社株主に帰属する当期純利益です (3) グループ新契約価値実績は、2Q・4Qでの開示となります

# 豪子会社TALを通じた同国Westpacグループ傘下の生保子会社Westpac Lifeの買収

- ▶ 持株会社からの増資を含む900百万豪ドル(約728億円)で豪TALがWestpac Life社の全株式を取得し、2022年8月-2023年1月の買収完了を予定(買収後の財務バッファの確保を含めた総投下資本は、1,250百万豪ドル(約1,011億円))
- ▶ 本案件は、コストシナジーの実現等による収益改善から、豪州で保障性商品を主体とするTALの想定資本コストを十分に上回るIRRを確保可能
- ▶ 現在トップにある当社グループの豪州保障性商品市場での更なる基盤強化を通じ、グループ収益成長とリスクプロファイルの改善等に貢献

## 本買収の概要

- ✓ 当社子会社の豪TALを通じ、豪4大銀行グループであるWestpacグループ(Westpac社)より、傘下生保子会社Westpac Life Insurance Services Limited(Westpac Life社)の株式100%を取得する

### [買収総額・ファンディング]

買収対価 : 900百万豪ドル(約728億円)  
 総投下資本 : 1,250百万豪ドル(約1,011億円)\*  
 \*買収後の財務バッファの確保350百万豪ドルを含む

ファンディング : 豪TALの手元資金と負債調達のほか、持株会社より約925百万豪ドル(約748億円)を増資により拠出予定

### (参考)

買収対価は、PER(対25/3期当社利益予想): 12.0倍  
 PBR(対20/9末純資産): 0.5倍 程度

### [今後のスケジュール] ※関係当局等からの認可・承認が前提

買収完了時期 : 2022年8月-2023年1月を予定  
 (23/3期2Q-4Qからの連結化を想定)

## 戦略的意義・目的

[グループ事業戦略・海外事業戦略との合致]

- ✓ 保障性商品を主体とする保険リスクビジネスの拡大によるグループリスクプロファイルの改善への貢献
- ✓ 子会社を通じたポルトオン型買収による安定した事業拡大

[TALにおける戦略的意義]

- ✓ 豪4大銀行グループの顧客層へのアクセス

TAL新契約 チャネル別 業界順位 (2020年)	リテール	ダイレクト	グループ	銀行
	1位	2位	1位	5位以下 →強化

- Westpac社と20年の独占販売提携契約等を締結し、銀行顧客に対する販売等を展開
- ✓ 個人保険強化による団体保険との保有契約の分散拡大
- ✓ アステロン・ライフ(旧サンコープ・ライフ)の統合実績に基づくコストシナジー実現や経営ノウハウの活用

## グループ財務等への貢献・影響

- ✓ 本格的な利益・キャッシュ貢献は次期中計期間を見込む(現中計期間も一定の利益・キャッシュ貢献は想定)

[グループ修正利益・キャッシュへの貢献見込み]

買収完了後3年目(25/3期を想定)より  
 グループ修正利益 : 75百万豪ドル(約61億円)程度  
 グループキャッシュ : 135百万豪ドル(約109億円)程度

\*上記見込み額は統合費用等の考慮前  
 \*Westpac Life社の20/9期当期純利益は、将来の保険金支払前提の見直しや団体保険からの撤退等により赤字

- ✓ 期間損益に加え、Westpac Life社既契約からの必要資本解放を持株会社へ還元することで、グループキャッシュへ貢献

[資本充足率(ESR)・グループリスクプロファイルへの影響概算]

資本充足率(ESR): 買収に伴い、△0.6%pt低下  
 (21/3末 203%に対し)

リスクプロファイル : 保険リスク等シェア、+0.3%pt増加  
 (21/3末 32%に対し)

## グループ各社の業績概要

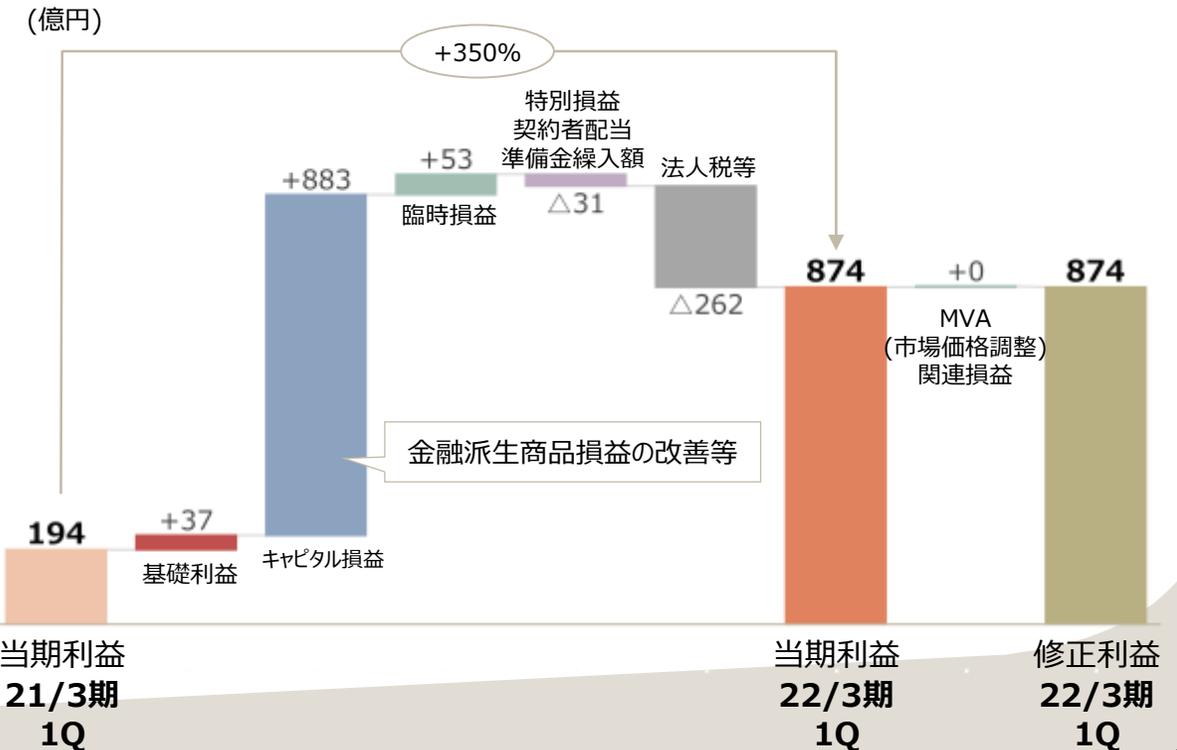
- ▶ 基礎利益は、順ざやの増加を主な要因として前年同期比 + 3%増加の1,215億円
- ▶ 修正利益は、前年同期の金融市場変動に伴う金融派生商品損益の大幅な悪化からの反動増により、+350%増加の874億円

単体業績

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	5,437	5,415	△ 21	△ 0%
<b>基礎利益</b>	<b>1,178</b>	<b>1,215</b>	<b>+ 37</b>	<b>+ 3%</b>
順ざや	434	508	+ 73	+ 17%
保険関係損益	743	707	△ 36	△ 5%
キャピタル損益	△ 489	393	+ 883	
有価証券売却損益	844	646	△ 198	
金融派生商品損益	△ 1,150	△ 150	+ 999	
為替差損益	△ 189	△ 84	+ 105	
有価証券評価損	△ 11	△ 22	△ 10	
臨時損益	△ 201	△ 148	+ 53	
新規追加責任準備金繰入額	△ 155	△ 149	+ 6	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 42	-	+ 42	
経常利益(損失)	487	1,461	+ 973	+ 200%
特別損益	△ 46	△ 79	△ 33	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 42	△ 45	△ 2	
契約者配当準備金繰入額	△ 165	△ 163	+ 1	
法人税等合計	△ 81	△ 343	△ 262	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>194</b>	<b>874</b>	<b>+ 679</b>	<b>+ 350%</b>
(参考) 基礎利益における再保険取引の影響額 <sup>(1)</sup>	+約15	+約30	+約15	

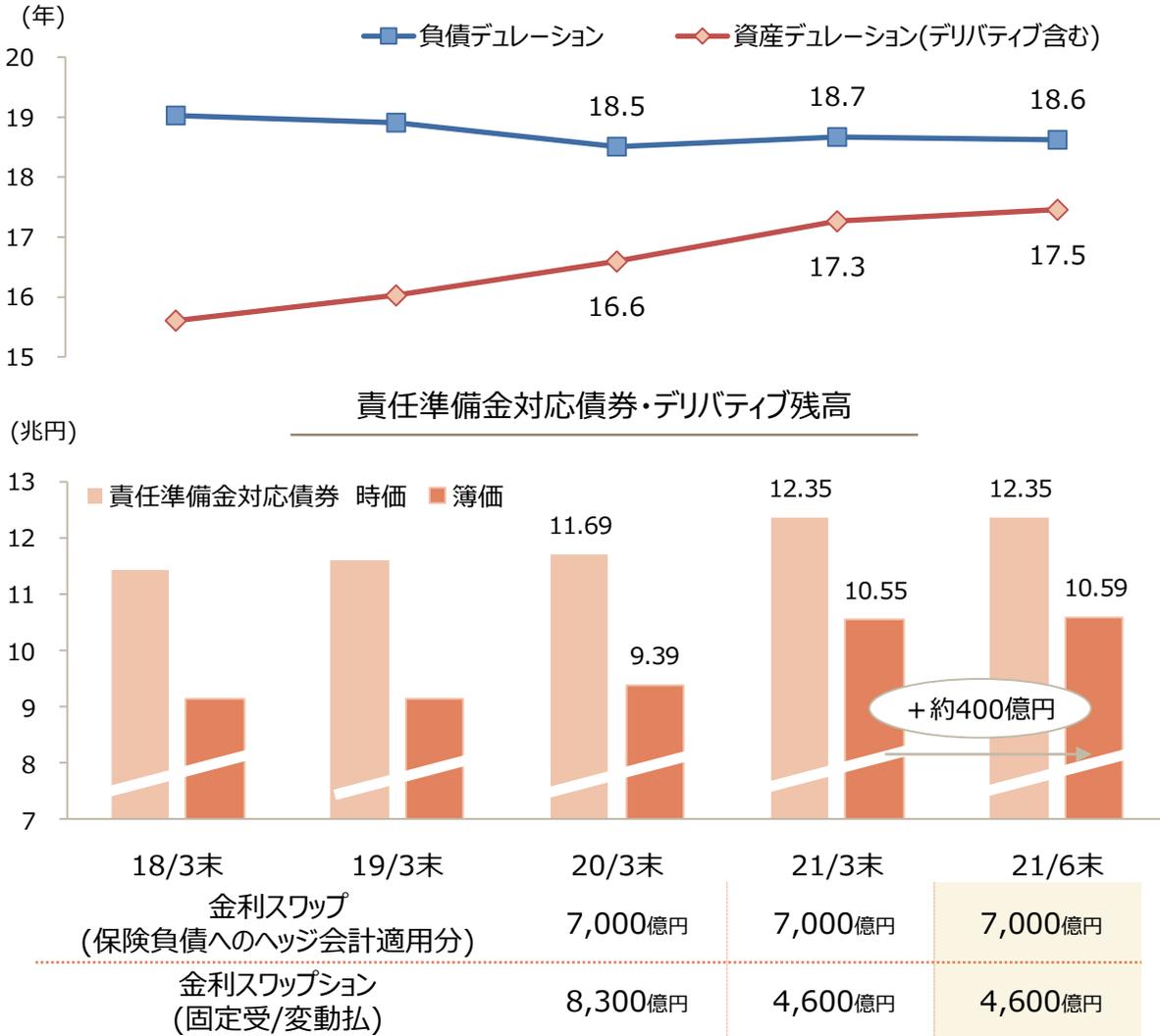
(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	194	874	+679	+350%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異

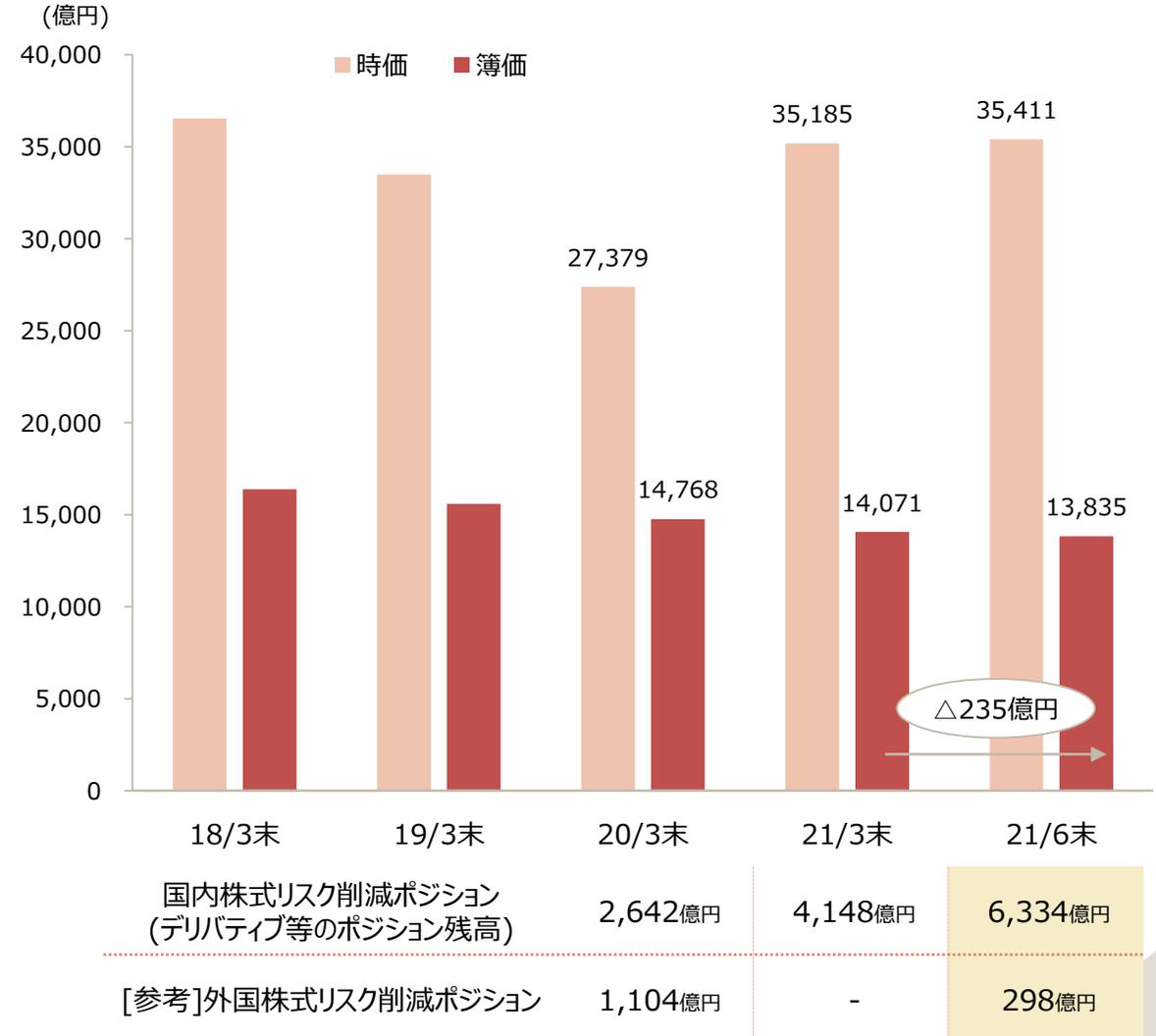


(1) 再保険取引の影響額：19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)

デュレーションと責任準備金対応債券の積み増し状況<sup>(1)</sup>



国内株式の簿価・時価<sup>(2)</sup>



(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の会計上のデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高  
責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指します

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く) 21/6末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は746億円

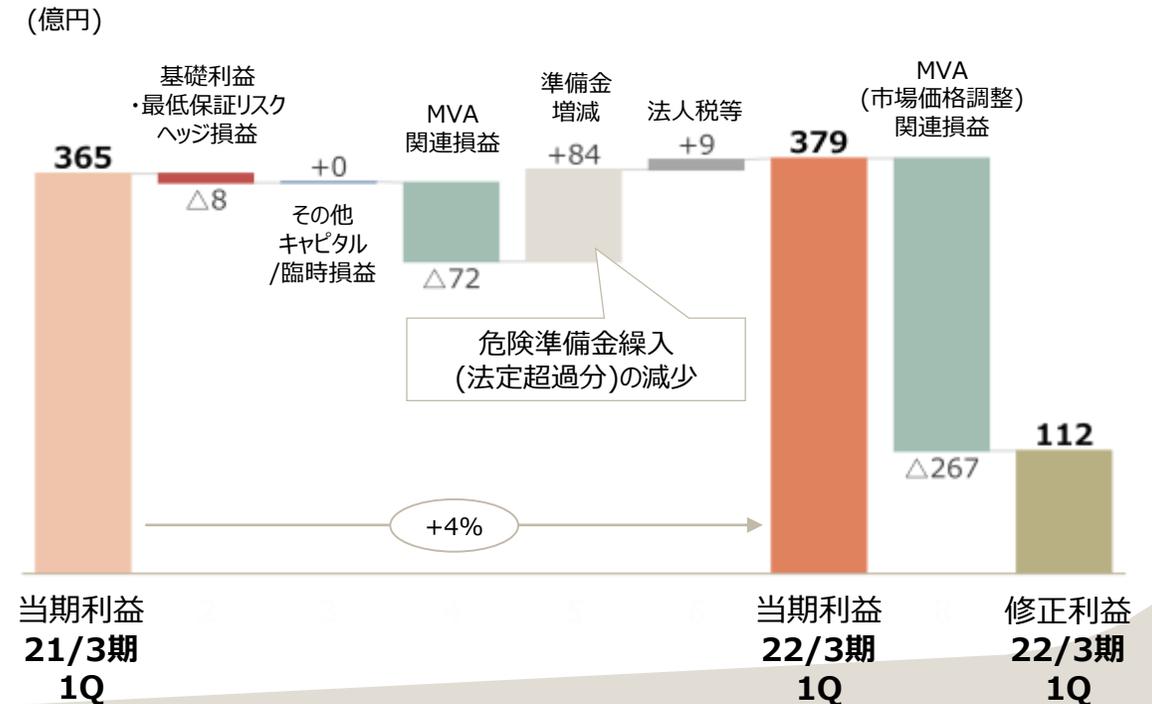
- ▶ 基礎利益は、最低保証リスクに係る損益の悪化により、前年同期比△28%減少の105億円、当期利益は、危険準備金繰入の減少等により、+4%増加の379億円
- ▶ 修正利益は、有価証券売却益の発生等により、前年同期比+4%増加の112億円

単体業績<sup>(1)</sup>

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,547	3,604	+ 2,057	+ 133%
<b>基礎利益<sup>(2)</sup></b>	<b>146</b>	<b>105</b>	<b>△ 41</b>	<b>△ 28%</b>
順ざや・保険関係損益等	117	114	△ 2	
最低保証リスクに係る損益(責任準備金増減等)	29	△ 9	△ 38	
<b>キャピタル損益</b>	<b>403</b>	<b>364</b>	<b>△ 38</b>	
最低保証リスクヘッジ損益	△ 37	△ 5	+ 32	
MVA(市場価格調整)関連損益	353	280	△ 72	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)	87	88	+ 0	
<b>臨時損益</b>	<b>△ 93</b>	<b>△ 9</b>	<b>+ 84</b>	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 93	△ 9	+ 84	
MVA(市場価格調整)関連損益(再保険関連)	-	-	-	
その他臨時損益(再保険関連収支)	△ 0	△ 0	+ 0	
<b>経常利益(損失)</b>	<b>455</b>	<b>460</b>	<b>+ 4</b>	<b>+ 1%</b>
<b>特別損益</b>	<b>△ 14</b>	<b>△ 13</b>	<b>+ 0</b>	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 14	△ 13	+ 0	
法人税等合計	△ 75	△ 66	+ 9	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>365</b>	<b>379</b>	<b>+ 14</b>	<b>+ 4%</b>
基礎利益・最低保証リスクヘッジ損益	108	100	△ 8	
その他キャピタル・その他臨時損益	87	88	+ 0	
MVA(市場価格調整)関連損益	353	280	△ 72	
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△ 183	△ 89	+ 93	

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	108	112	+3	+4%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 22/3期1Qより各損益の内数の項目名を修正の上、従来の事業利益を組替え、一時的な有価証券売却損益等のキャピタル損益やその他臨時損益の再保険関連収支を区分する開示方法に変更しています

(2) 21/3期1Qより基礎利益の基準変更を行い、外貨建保険商品対応のための通貨スワップ及び金利スワップ取引に係る受取・支払利息の額及び再保険取引に係る金銭の信託等にて留保する資産より生じる影響額についてはキャピタル損益より組み替えています

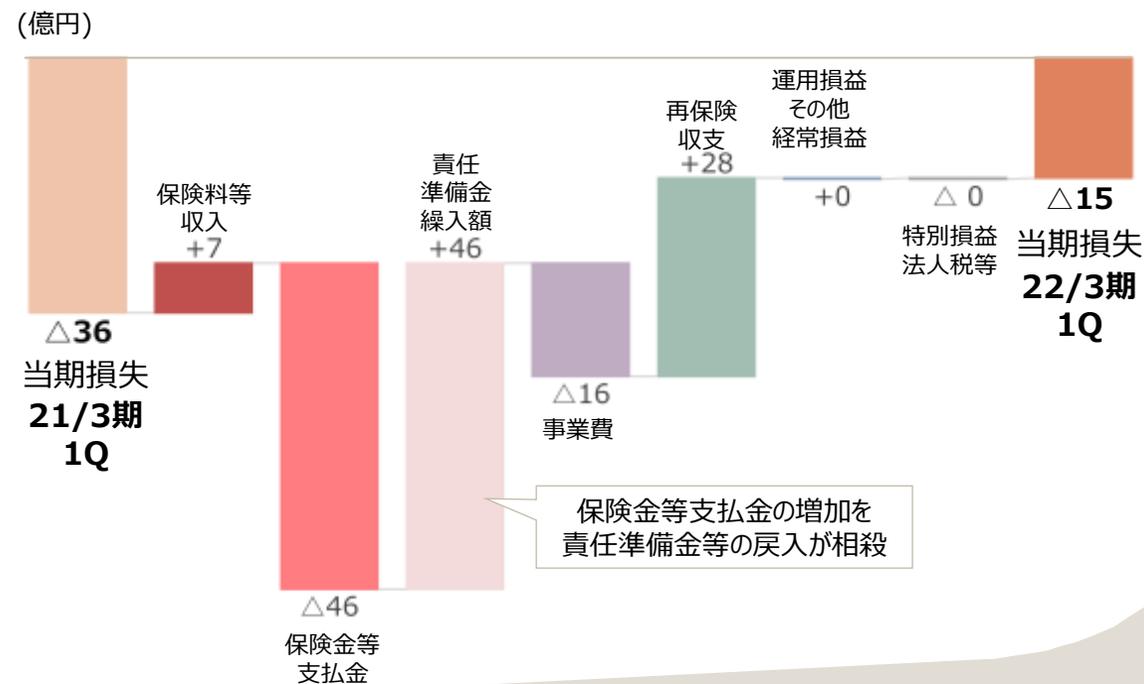
- ▶ 新契約はコロナ前から順調に拡大し、保険料等収入は前年同期比 + 3%増加
- ▶ 保険金等支払(主に解約返戻金)が増加したものの、責任準備金等の戻入が相殺した結果、当期純損失は△15億円

単体業績

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	285	293	7	+ 3%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△ 41	△ 87	△ 46	
保険金・年金・給付金	△ 13	△ 18	△ 5	
解約返戻金・その他返戻金	△ 28	△ 69	△ 41	
責任準備金等繰入額	△ 177	△ 131	+ 46	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 0	△ 0	+ 0	
事業費	△ 61	△ 77	△ 16	
再保険収支	△ 39	△ 10	+ 28	
資産運用損益・その他経常損益	△ 2	△ 2	+ 0	
資産運用損益	0	0	+ 0	
その他経常損益	△ 2	△ 3	△ 0	
経常利益(損失)	△ 36	△ 15	+ 20	-
特別損益	△ 0	△ 0	△ 0	
法人税等合計	△ 0	△ 0	-	
当期純利益(損失)	△ 36	△ 15	+ 20	-
基礎利益	△ 35	△ 15	+ 20	-

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	△36	△15	+20	-

当期純利益(損失)の変動要因



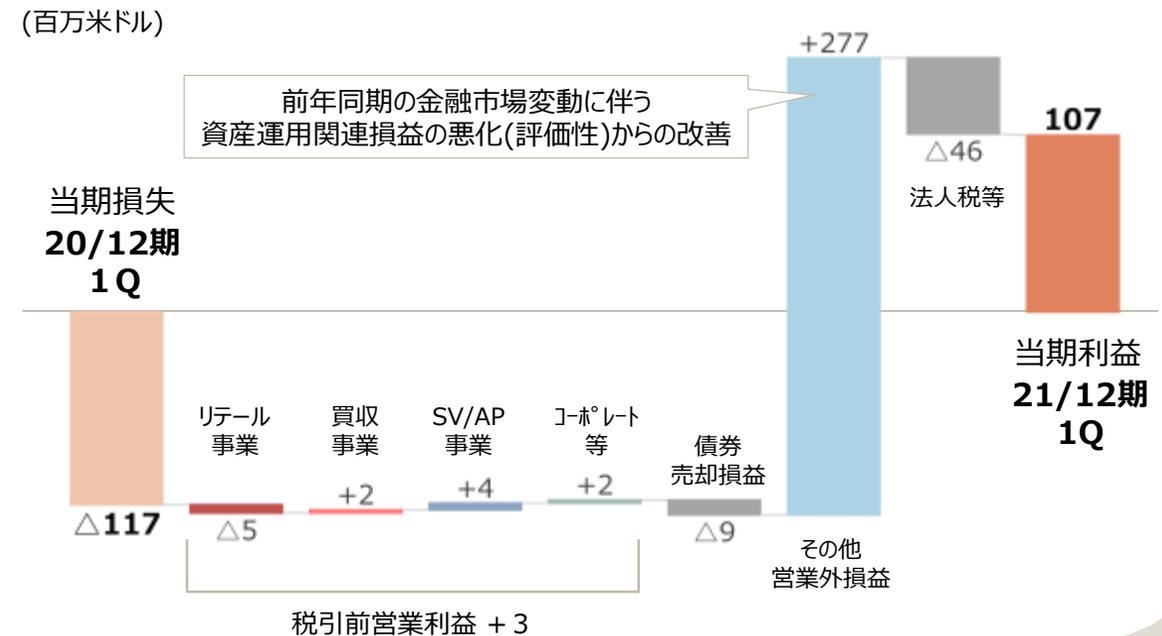
- ▶ 営業利益は、リテール事業における保険金支払増加等の影響があったものの、ステーブルバリュー(SV)や買収事業からの利益増加が寄与し、前年同期比+5%増加の75百万米ドル
- ▶ 当期純利益は、前年同期の金融市場変動に伴う債券評価損や商業モーゲージローンに対する貸倒引当金繰入負担等からの改善により、前年同期から大幅増加の107百万米ドル(21/12期2Q(4-6月)決算は現地8/13頃の公表を予定)

単体業績

(百万米ドル)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,661	1,594	△ 66	△ 4%
<b>税引前営業利益<sup>(1)</sup></b>	<b>72</b>	<b>75</b>	<b>+ 3</b>	<b>+ 5%</b>
リテール保険&年金	△ 12	△ 17	△ 5	-
買収	75	77	+ 2	+ 3%
ステーブルバリュー(SV)	25	31	+ 6	+ 26%
アセットプロテクション(AP)	11	9	△ 2	△ 20%
コーポレート等	△ 27	△ 25	+ 2	-
<b>営業外損益(償却調整後)</b>	<b>△ 217</b>	<b>50</b>	<b>+ 267</b>	
債券売却損益	39	30	△ 9	
債券評価損・株式評価損益等	△ 95	△ 3	+ 92	
商業モーゲージローン貸倒引当金増減	△ 95	56	+ 151	
修正共同保険式再保険に関する損益	△ 48	△ 37	+ 11	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	△ 75	84	+ 159	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動 <sup>(2)</sup>	-	8	-	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	58	△ 87	△ 145	
法人税等	27	△ 18	△ 46	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>△ 117</b>	<b>107</b>	<b>+ 224</b>	<b>-</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	△ 127	119	+ 246	-
決算為替レート(対円)	108.83	110.71	+ 1.88	+ 2%

(億円)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	△127	119	+246	-

当期純利益(損失)の変動要因



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標

(2) 21/12期1Qより、変額商品に係るDAC等償却や最低保証責任準備金等の変動による損益のうち、金融市場変動による収益前提の変更に伴う損益を税引前営業利益から除外し、営業外損益として組み替えています。過年度数値の修正は行っていません

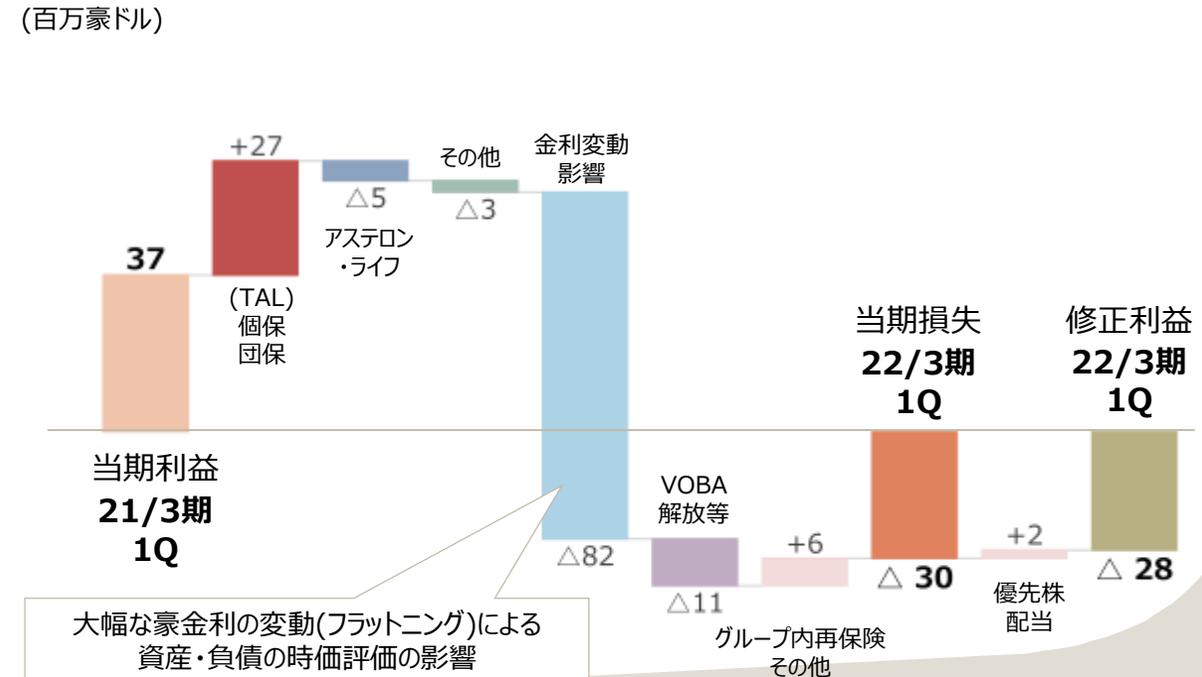
- ▶ 基礎的収益力は、団体保険や個人保険の損益改善により、前年同期比+72%増加の43百万豪ドル  
当期純利益は、前期末比での大幅な豪金利の変動(フラットニング)による資産・負債の時価評価の影響等を受け、△30百万豪ドル
- ▶ アステロン・ライフの統合プロセスの進展を踏まえ、10月より同社の資産・負債をTALへ移転予定(移転に係る法的手続きの完了を前提とする)

単体業績

(百万豪ドル)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,439	1,559	+ 120	+ 8%
<b>基礎的収益力(税引後)</b>	<b>25</b>	<b>43</b>	<b>+ 18</b>	<b>+ 72%</b>
個人保険	27	42	+ 14	+ 51%
団体保険	△ 5	8	+ 13	-
アステロン・ライフ	12	7	△ 5	△ 41%
その他(基礎的項目)	△ 9	△ 13	△ 3	-
<b>基礎的収益外損益(税引後)</b>	<b>12</b>	<b>△ 74</b>	<b>△ 86</b>	
金利変動に伴う資産・保険負債の変動	33	△ 48	△ 82	
VOBAの解放等	6	△ 4	△ 11	
優先株配当等	△ 4	△ 3	+ 0	
グループ内再保険(出再)の影響 <sup>(1)</sup>	△ 7	△ 6	+ 0	
その他	△ 16	△ 10	+ 5	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>37</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 68</b>	<b>-</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	27	△ 25	△ 53	-
決算為替レート(対円)	73.88	83.12	+9.24	+ 13%

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	29	△ 23	△ 53	-

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



大幅な豪金利の変動(フラットニング)による  
資産・負債の時価評価の影響

(1) グループ資本効率の観点から、豪TALよりグループ会社(DL)へ再保険(出再)を行ったことに伴う損益を記載しています

- ▶ 堅調な新契約伸展と保有契約の拡大に伴い、保険料等収入は前年同期比+43%増加
- ▶ 当期純利益は、継続保険料の拡大の利益寄与に加え、一部商品の責任準備金計算の規制緩和に伴う準備金戻入が寄与し、前年同期比+292%の807十億越ドン

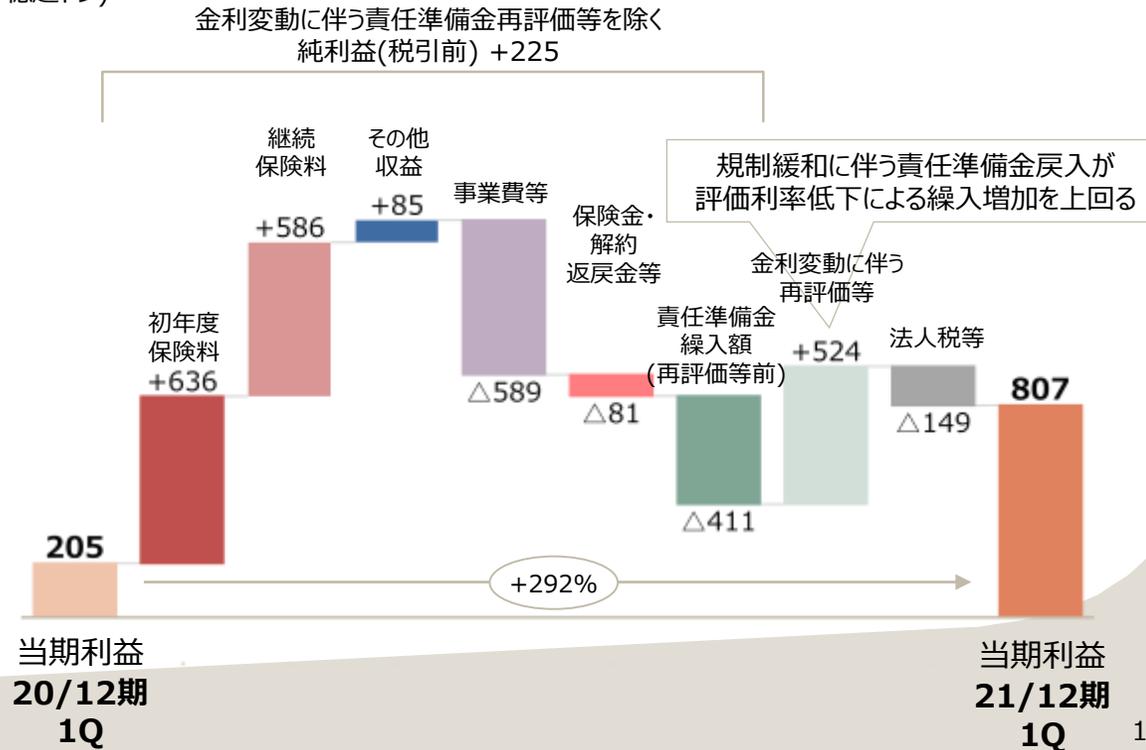
単体業績

(十億越ドン)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	2,818	4,041	+ 1,223	+ 43%
初年度保険料	971	1,608	+ 636	+ 66%
継続保険料 <sup>(1)</sup>	1,846	2,433	+ 586	+ 32%
その他収益	278	364	+ 85	
資産運用収益等	390	505	+ 114	
再保険収支	△ 112	△ 141	△ 28	
事業費等	△ 1,515	△ 2,105	△ 589	
初年度販売手数料・経費等	△ 1,147	△ 1,677	△ 529	
継続手数料・事務管理費	△ 367	△ 428	△ 60	
保険金・解約返戻金等	△ 330	△ 412	△ 81	
責任準備金繰入額等	△ 992	△ 879	+ 113	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 803	△ 1,214	△ 411	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	△ 189	335	+ 524	
法人税等	△ 52	△ 202	△ 149	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>205</b>	<b>807</b>	<b>+ 601</b>	<b>+ 292%</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	9	38	+ 29	+ 309%
決算為替レート(対円)	0.0046	0.0048	+ 0.0002	+ 4%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	357	538	+ 181	+ 51%

(億円)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	9	38	+ 29	+309%

当期純利益(損失)の変動要因

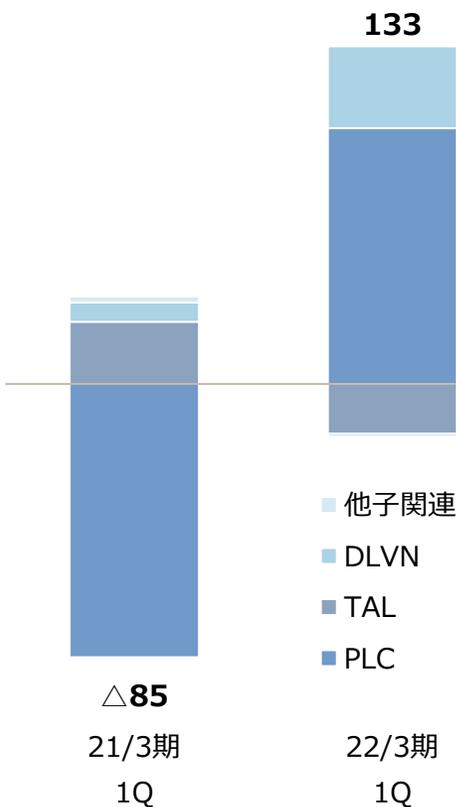
(十億越ドン)



(1) 契約より2年目以降の保険料収入です

- ▶ 海外生保事業の修正利益は、米PLCの大幅な損益改善により、133億円
- ▶ アセットマネジメント事業は、預り運用資産の増加等からAMOneが増益となったほか、JHが前年同期に減損損失等から赤字であったことから反転し、14億円

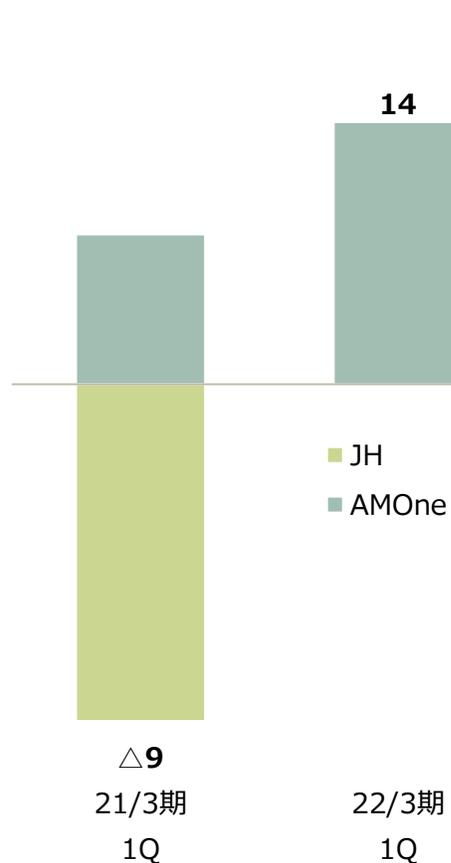
海外生命保険事業 修正利益合計



(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減(%)
PLC <sup>(1)</sup>	△127	119	-
TAL	29	△23	-
DLVN <sup>(1)</sup>	9	38	+309%
他子関連 <sup>(1)</sup>	2	△1	-
	△85	133	-

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

その他事業(アセットマネジメント事業) 修正利益合計



(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減(%)
AMOne	8	14	+63%
JH	△18	-	-
	△9	14	-

[参考] 預り運用資産(兆円)

	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減(%)
AMOne	52	58	+10%

※AMOneは当社の持分法適用関連会社  
JHは保有株式の売却に伴い、現在の出資比率は0%(非連結)です

# グループEEV (European Embedded Value)

▶ グループEEVは、DLにおいて金融市場変動が金利・株式ともにプラス寄与したことなどから、前期末比約+2,900億円増加の約7兆2,600億円

(億円)	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>69,711</b>	<b>約72,600</b>	<b>約+2,900</b>
対象事業(covered business)のEEV <sup>(1)</sup>	69,971	約71,500	約+1,600
修正純資産	69,622	約70,400	約+800
保有契約価値	349	約1,100	約+800
対象事業以外の純資産等に係る調整 <sup>(2)</sup>	△259	約1,100	約+1,300

(億円)	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>DL</b>	<b>51,274</b>	<b>約52,300</b>	<b>約+1,000</b>
修正純資産	58,378	約58,200	約△100
保有契約価値	△7,103	約△5,900	約+1,200

(億円)	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>DFL</b>	<b>5,875</b>	<b>約5,800</b>	<b>約△100</b>
修正純資産	4,855	約5,900	約+1,000
保有契約価値	1,020	約△100	約△1,100

(億円)	20/12末	21/3末 (概算値)	増減
<b>米PLC</b>	<b>6,240</b>	<b>約6,900</b>	<b>約+600</b>
修正純資産	3,746	約3,700	約△0
保有契約価値	2,493	約3,100	約+600

(億円)	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>豪TAL</b>	<b>4,127</b>	<b>約4,000</b>	<b>約△100</b>
修正純資産	2,161	約2,000	約△100
保有契約価値	1,966	約2,000	約+0

[参考] 現地通貨建

	20/12末	21/3末 (概算値)	増減
<b>米PLC</b>	<b>6,029</b>	<b>約6,200</b>	<b>約+200</b>
修正純資産	3,620	約3,400	約△200
保有契約価値	2,409	約2,800	約+400

	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>豪TAL</b>	<b>4,892</b>	<b>約4,800</b>	<b>約△0</b>
修正純資産	2,562	約2,400	約△100
保有契約価値	2,330	約2,400	約+100

(米PLC: 百万米ドル 豪TAL: 百万豪ドル)

(1) 対象事業(covered business)とは、EEV原則で定められているEV手法を適用した範囲のことで、EEV原則では、対象事業のEEVを開示することを求めています

第一生命グループでは従前は、第一生命グループが行うすべての事業を対象事業としていましたが、2016年10月1日付の持株会社体制移行後は、生命保険事業を行う子会社(DL、DFL、NFL、米PLC、豪TAL、DLVN(ベトナム)およびこれらの子会社)を対象事業としました

(2) 「対象事業以外の純資産等に係る調整」には、第一生命ホールディングスの単体貸借対照表の純資産の部(21/3末: 13,674億円、21/6末: 約14,300億円)、第一生命ホールディングスの生命保険事業子会社6社に対する出資に係る調整(21/3末: △14,773億円、21/6末: 約△14,100億円)、第一生命ホールディングスが保有する資産・負債を時価評価する調整が含まれます

# 資産・負債の対応を考慮したEEVの再分類

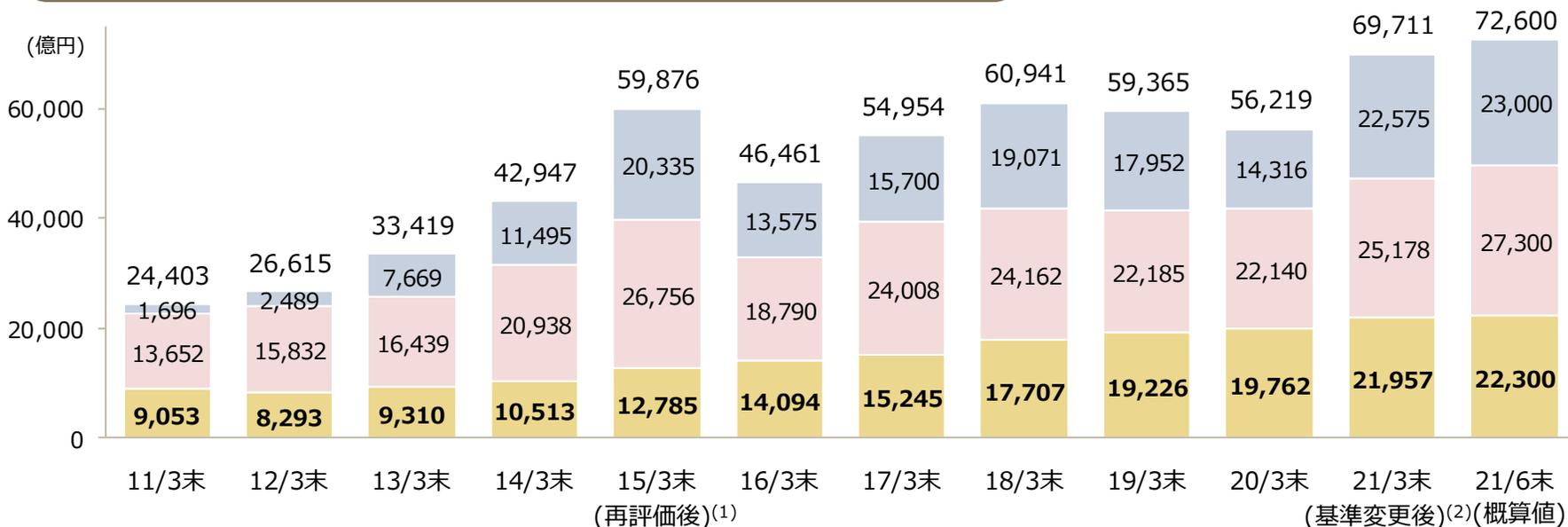
## 第一生命グループのEEV (億円)

(億円)	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>69,711</b>	<b>約72,600</b>	<b>約+2,900</b>
対象事業(covered business)のEEV	69,971	約71,500	約+1,600
修正純資産	69,622	約70,400	約+800
保有契約価値	349	約1,100	約+800
対象事業以外の純資産等に係る調整	△ 259	約1,100	約+1,300

## 資産・負債の対応を考慮した再分類

(億円)	21/3末	21/6末 (概算値)	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>69,711</b>	<b>約72,600</b>	<b>約+2,900</b>
確定利付資産以外の含み損益等 <sup>(3)</sup>	22,575	約23,000	約+500
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等 <sup>(4)</sup>	25,178	約27,300	約+2,100
純資産等+負債中の内部留保 <sup>(5)</sup>	21,957	約22,300	約+400

## 資産・負債の対応を考慮した再分類による第一生命グループEEVの推移



**保有契約価値+含み損益等:**  
**保険契約の保有により生じる将来利益**

確定利付資産以外の含み損益等<sup>(3)</sup>

保有契約価値+確定利付資産の含み損益等<sup>(4)</sup>

純資産等+負債中の内部留保<sup>(5)</sup>  
**: 実現利益の累積額に相当**

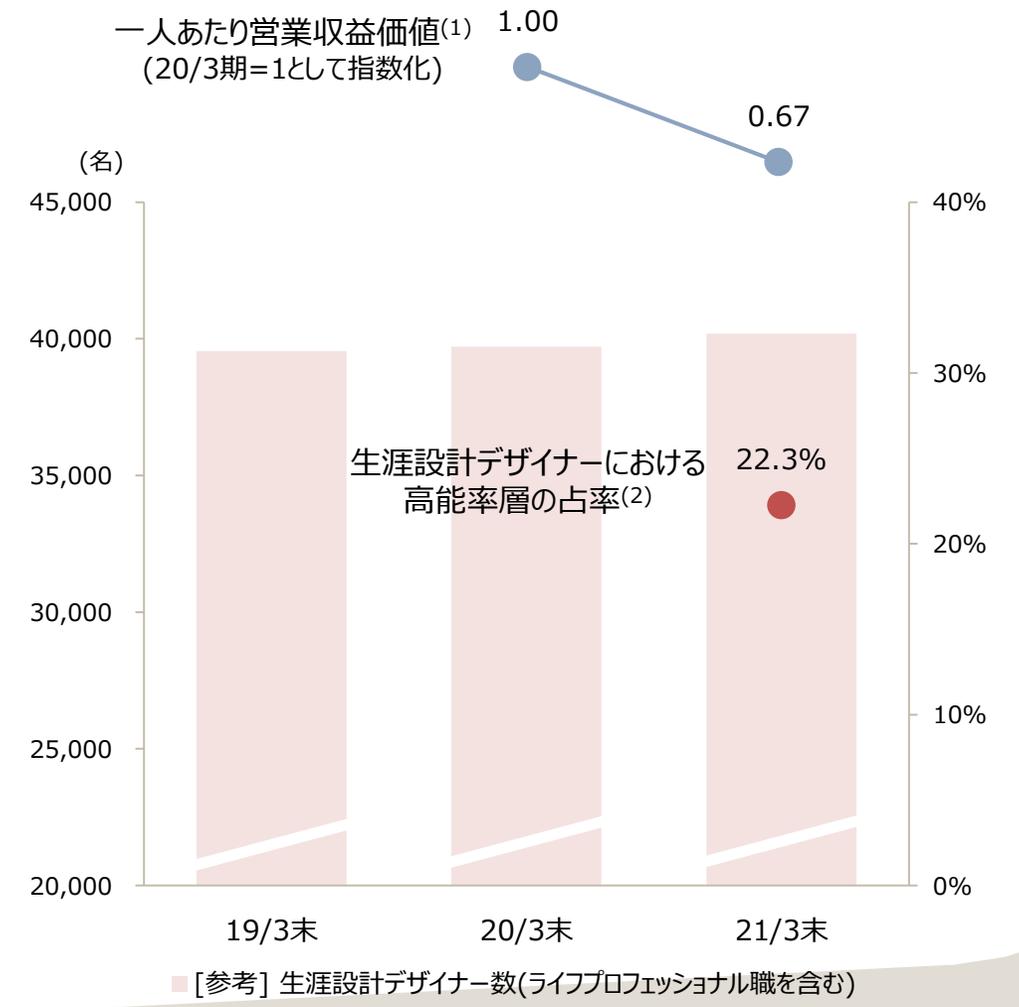
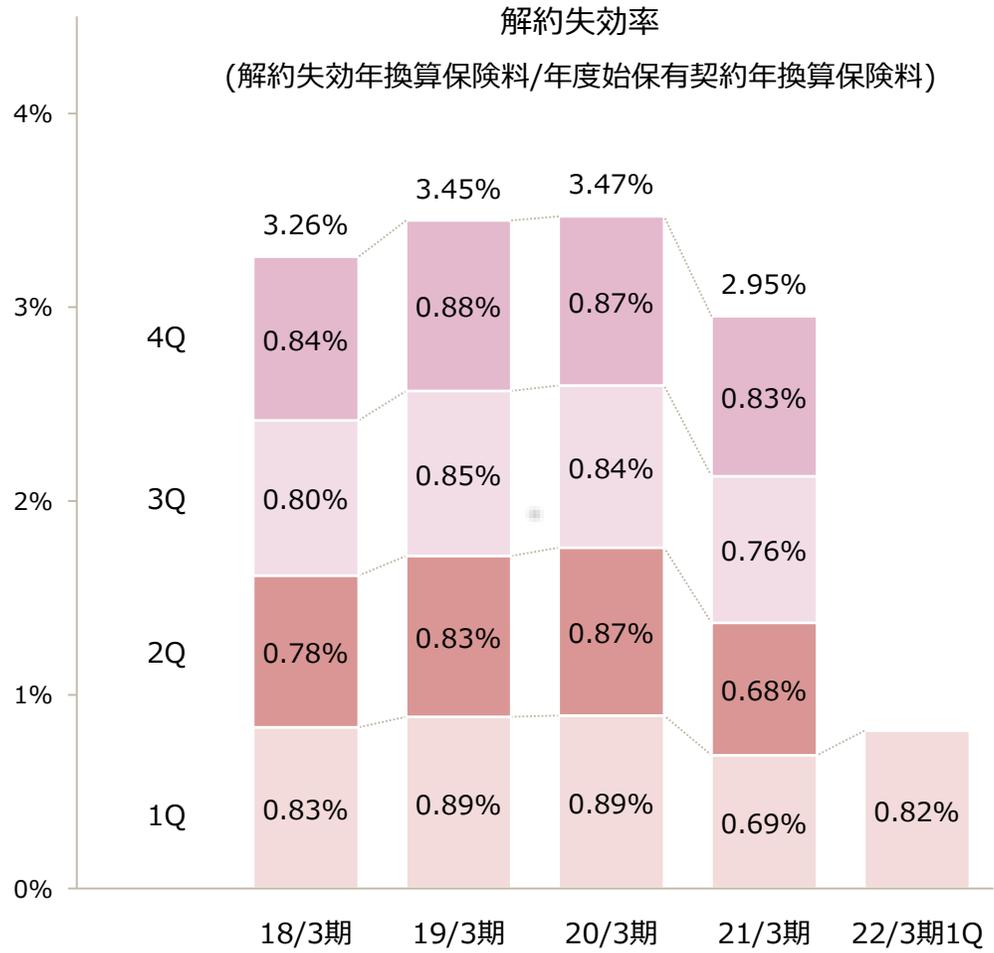
(1) 終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載  
(2) 21/3期より基準変更(円金利の超長期補外のための終局金利等の変更、DFLの負債評価に用いる割引率への社債スプレッドの反映)を実施  
(3) DLが保有する確定利付資産以外の資産(株式、外貨建債券(ヘッジ外債を除く)、不動産等)の含み損益等の額を計上  
(4) 保有契約価値に、DLの確定利付資産ならびにDFLおよびNFLの資産の含み損益等を加算・調整した額を計上  
本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります  
(5) 対象事業のEEVの修正純資産に対象事業以外の純資産等に係る調整を反映し、含み損益等を除いた額を計上

## 参考データ

# [第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

## 解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)

## 生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率



(1) 各期の営業収益価値(営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標であり、経済環境の変動要因を除外した新契約価値に相当)を分子、入社初年度を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算

(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合です

# [第一生命] 資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

## 利息・配当金等収入の内訳

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
<b>利息・配当金等収入</b>	<b>2,091</b>	<b>2,132</b>	<b>+ 41</b>	<b>+ 2%</b>
公社債	681	672	△ 9	△ 1%
株式	62	101	+ 38	+ 63%
外国証券	825	815	△ 10	△ 1%
その他の証券	226	253	+ 27	+ 12%
貸付金	96	98	+ 1	+ 1%
不動産	183	178	△ 4	△ 2%

[参考] 21/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り <sup>(1)</sup>
<b>一般勘定計</b>	<b>8,365</b>	<b>347,532</b>	<b>2.41%</b>
公社債	2,729	159,348	1.71%
株式	600	15,101	3.98%
外国証券	3,322	105,966	3.13%
その他の証券	530	6,771	7.83%
貸付金	391	25,723	1.52%
不動産 <sup>(2)</sup>	737	7,795	9.45%

(1) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算

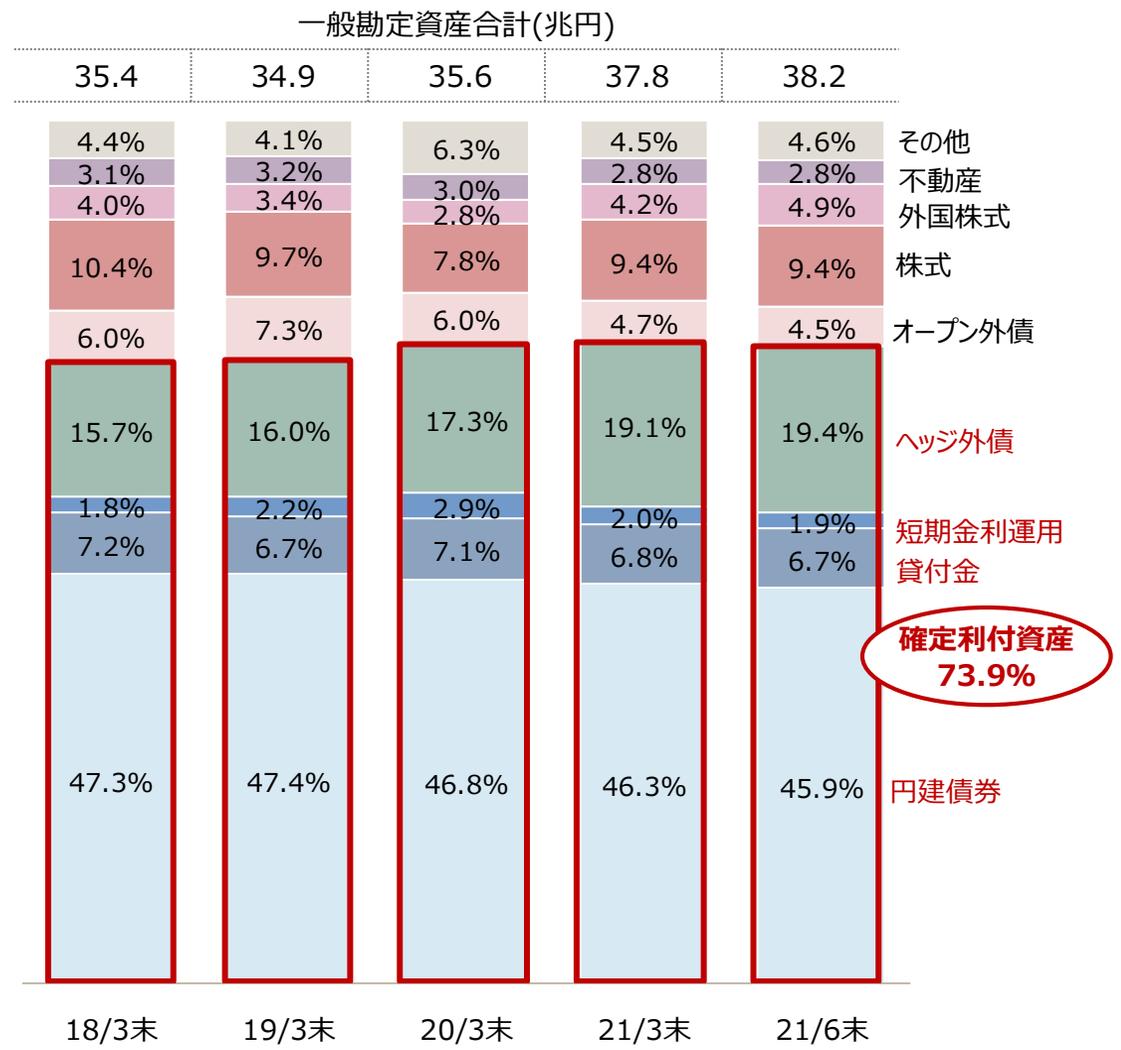
(2) 投資用不動産

## 有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

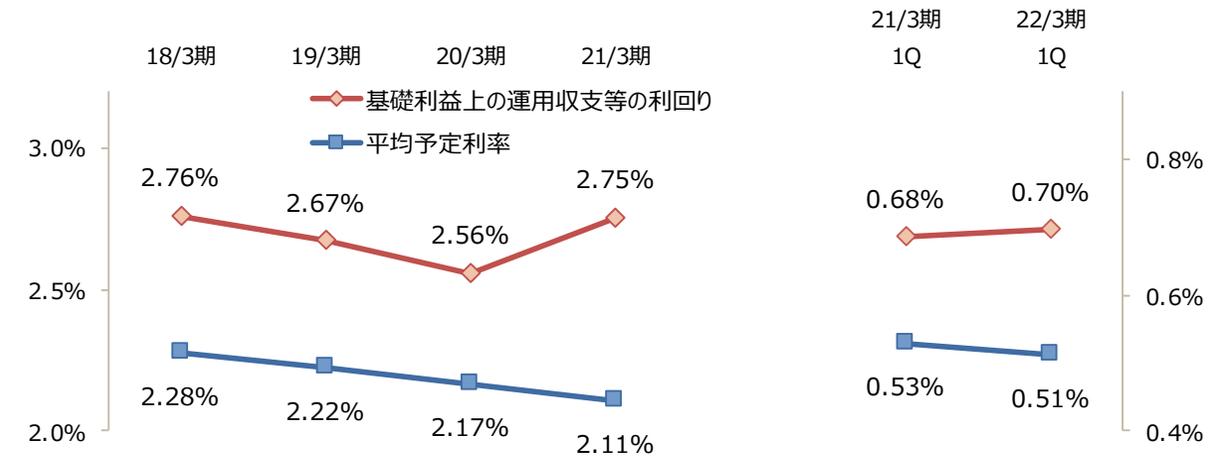
(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
<b>有価証券売却益</b>	<b>1,058</b>	<b>1,147</b>	<b>+ 88</b>	<b>+ 8%</b>
公社債	398	572	+ 173	+ 44%
株式	209	97	△ 112	△ 54%
外国証券	444	463	+ 18	+ 4%
その他の証券	5	14	+ 8	+ 148%
<b>有価証券売却損</b>	<b>213</b>	<b>501</b>	<b>+ 287</b>	<b>+ 135%</b>
公社債	1	1	+ 0	+ 65%
株式	3	40	+ 36	+ 968%
外国証券	154	289	+ 135	+ 88%
その他の証券	54	169	+ 114	+ 209%
<b>有価証券売却損益</b>	<b>844</b>	<b>646</b>	<b>△ 198</b>	<b>△ 24%</b>
<b>有価証券評価損</b>	<b>11</b>	<b>22</b>	<b>+ 10</b>	<b>+ 89%</b>
公社債	-	-	-	-
株式	8	22	+ 14	+ 168%
外国証券	3	0	△ 3	△ 95%
その他の証券	0	-	△ 0	-

# [第一生命] 資産運用の状況② - 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

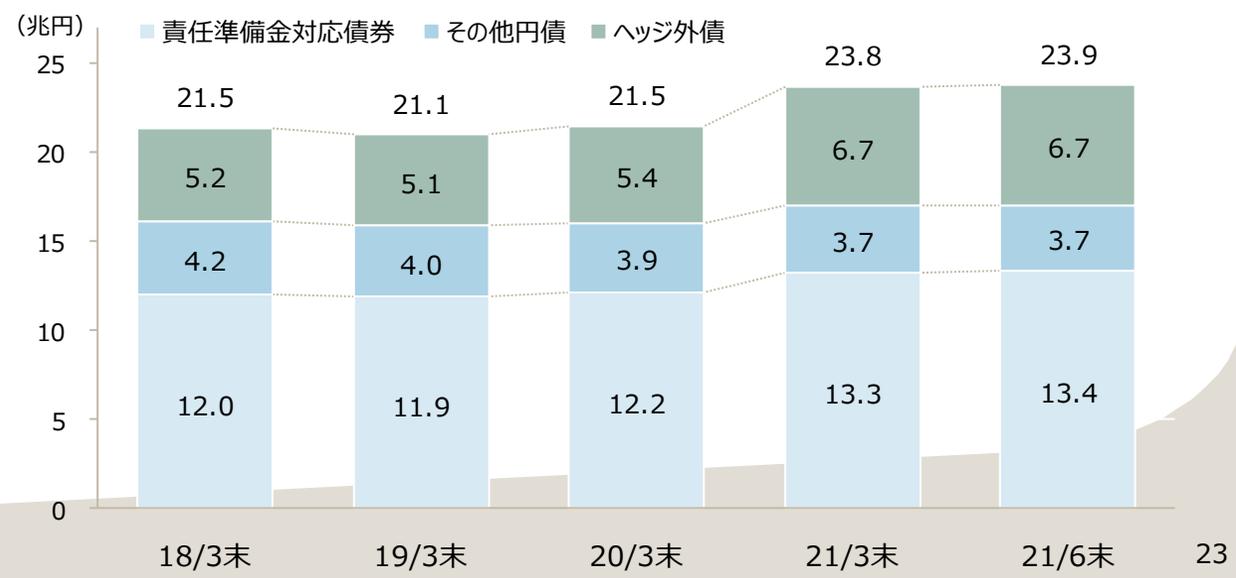
運用資産の構成(一般勘定)<sup>(1)</sup>



資産運用利回りと平均予定利率



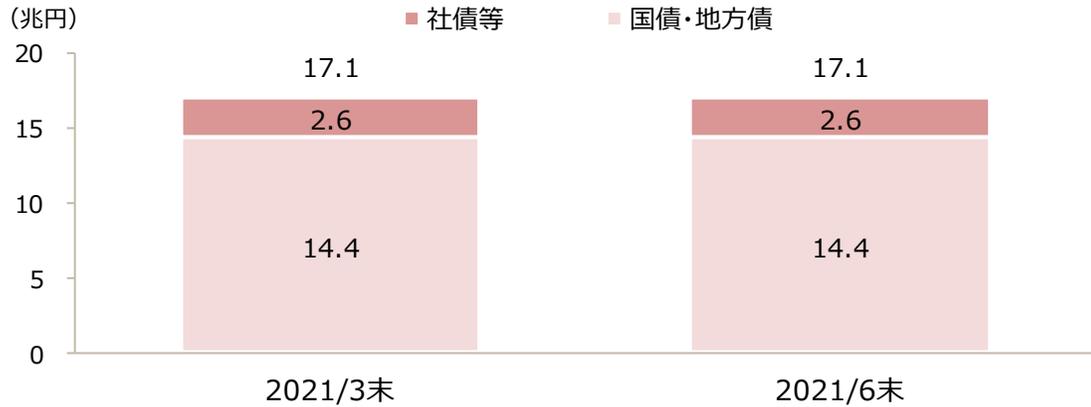
確定利付資産における債券積み増し状況<sup>(2)</sup>



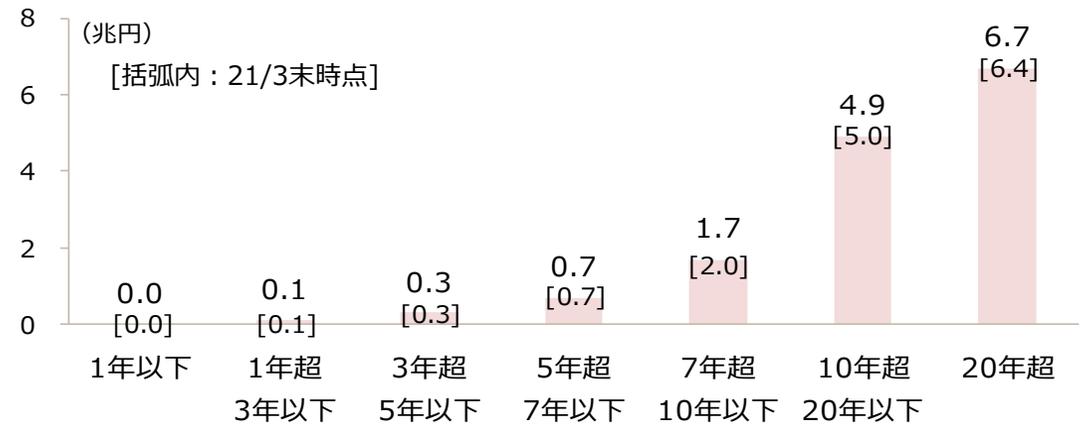
(1) 貸借対照表価額ベース  
(2) 簿価ベース

# [第一生命] 資産運用の状況③ - 円建・外貨建債券の状況

円建債券の内訳<sup>(1)</sup>

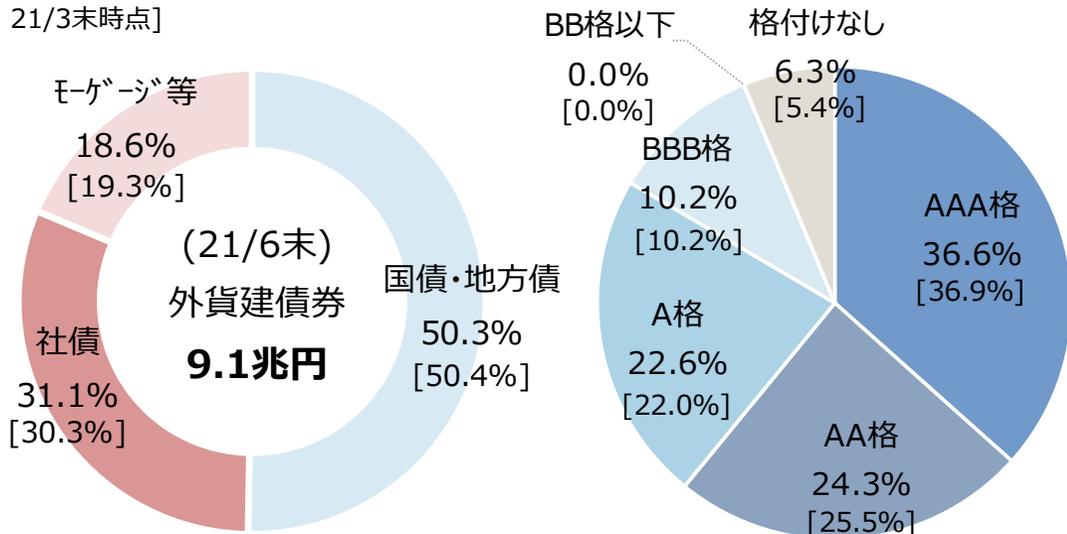


国債の残存期間別残高<sup>(2)</sup> (21/6末)

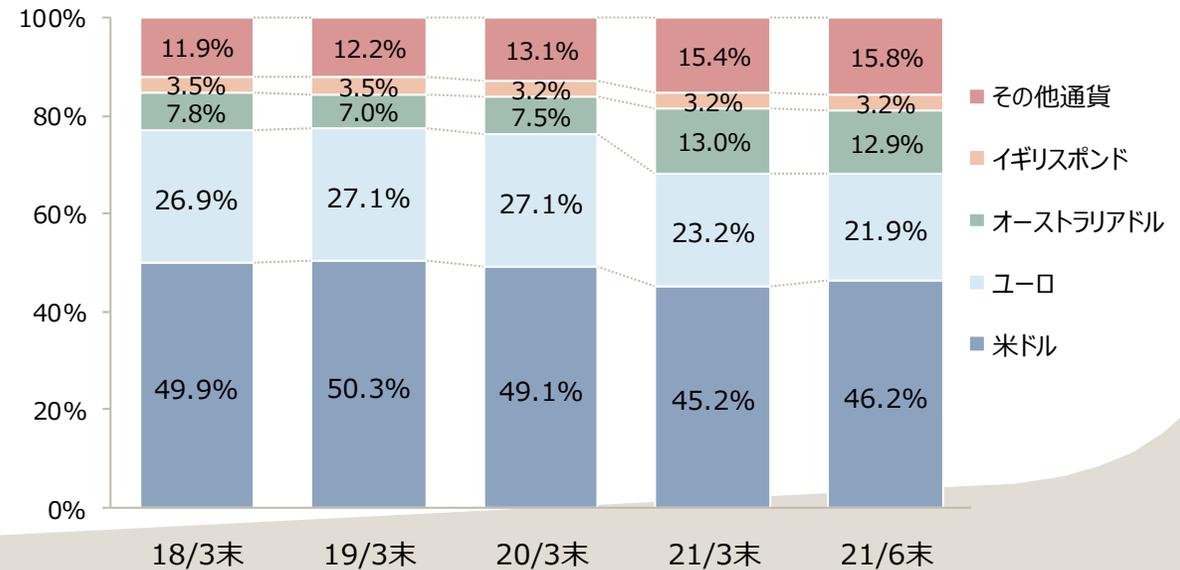


外貨建債券の内訳<sup>(2)(3)</sup> (21/6末)

[括弧内：21/3末時点]



外貨建債券の通貨別構成<sup>(2)</sup>



(1) 簿価ベース  
 (2) 貸借対照表価額ベース  
 (3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

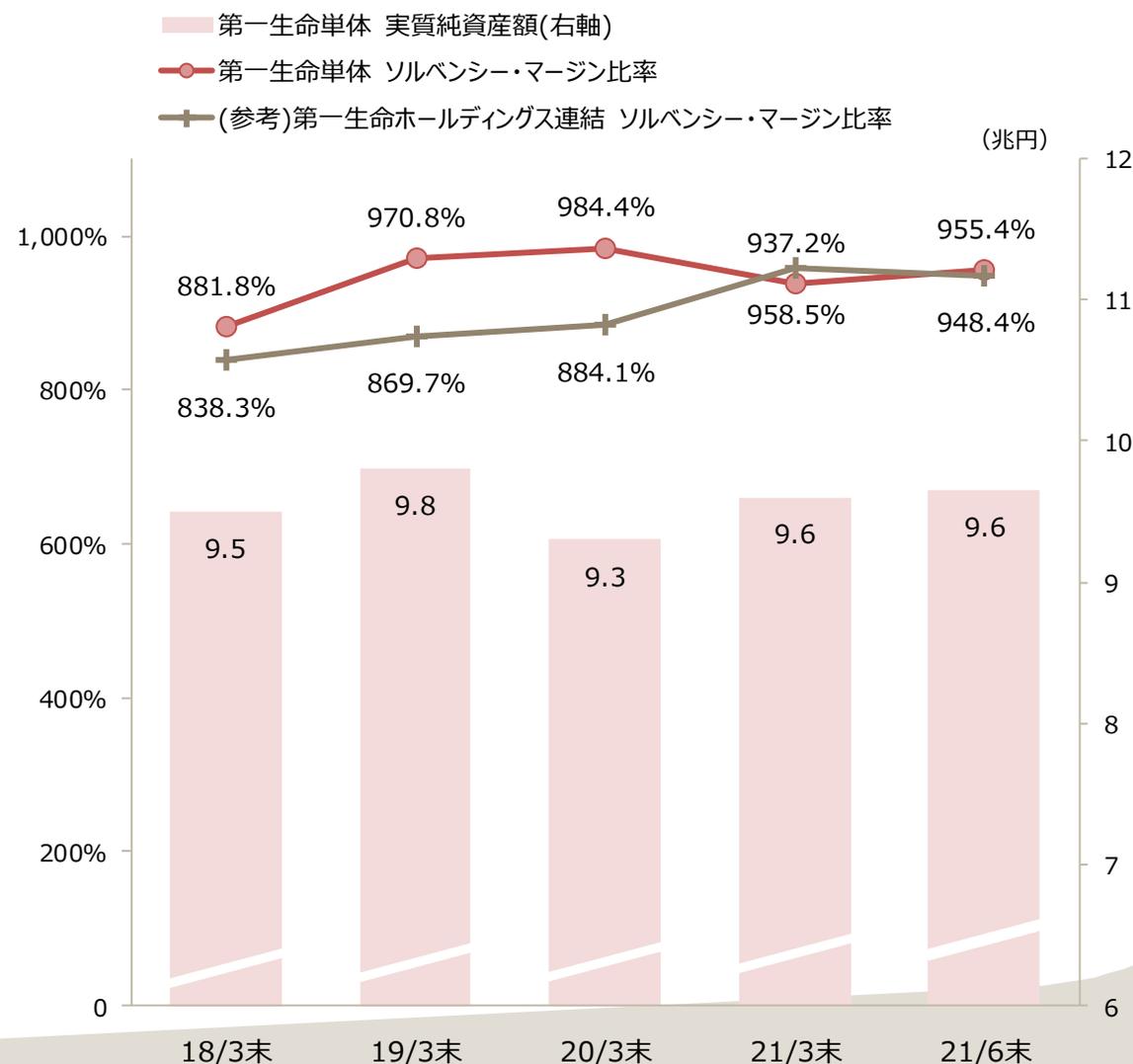


# [第一生命] 健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

## 含み損益(一般勘定)の状況

(億円)	21/3末	21/6末	前期末比	(%)
<b>有価証券</b>	<b>57,089</b>	<b>58,469</b>	<b>+ 1,379</b>	<b>+ 2%</b>
国内債券	25,960	25,586	△ 373	△ 1%
外国債券	7,397	8,570	+ 1,172	+ 16%
うち為替ヘッジ付外貨建債券	5,085	6,179	+ 1,094	+ 22%
国内株式	21,113	21,575	+ 461	+ 2%
外国株式	2,292	2,289	△ 2	△ 0%
不動産	3,562	3,483	△ 78	△ 2%
<b>その他共計</b>	<b>60,761</b>	<b>62,132</b>	<b>+ 1,370</b>	<b>+ 2%</b>

## ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



### 含み損益の市場感応度<sup>(1)</sup>

### 含み損益ゼロ水準<sup>(2)</sup>

国内債券	10年国債利回り10bpの変動で 2,900億円の増減※ (2021年3月末：2,900億円) ※その他有価証券区分：200億円の増減 (2021年3月末：200億円)	10年国債利回り 0.9%※ (2021年3月末：1.0%) ※その他有価証券区分：1.5% (2021年3月末：1.5%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で 1,200億円の増減 (2021年3月末：1,200億円)	日経平均株価 ¥11,200 (2021年3月末：¥11,700)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 230億円の増減 (2021年3月末：240億円)	ドル/円 \$1 = ¥105 (2021年3月末：¥105)

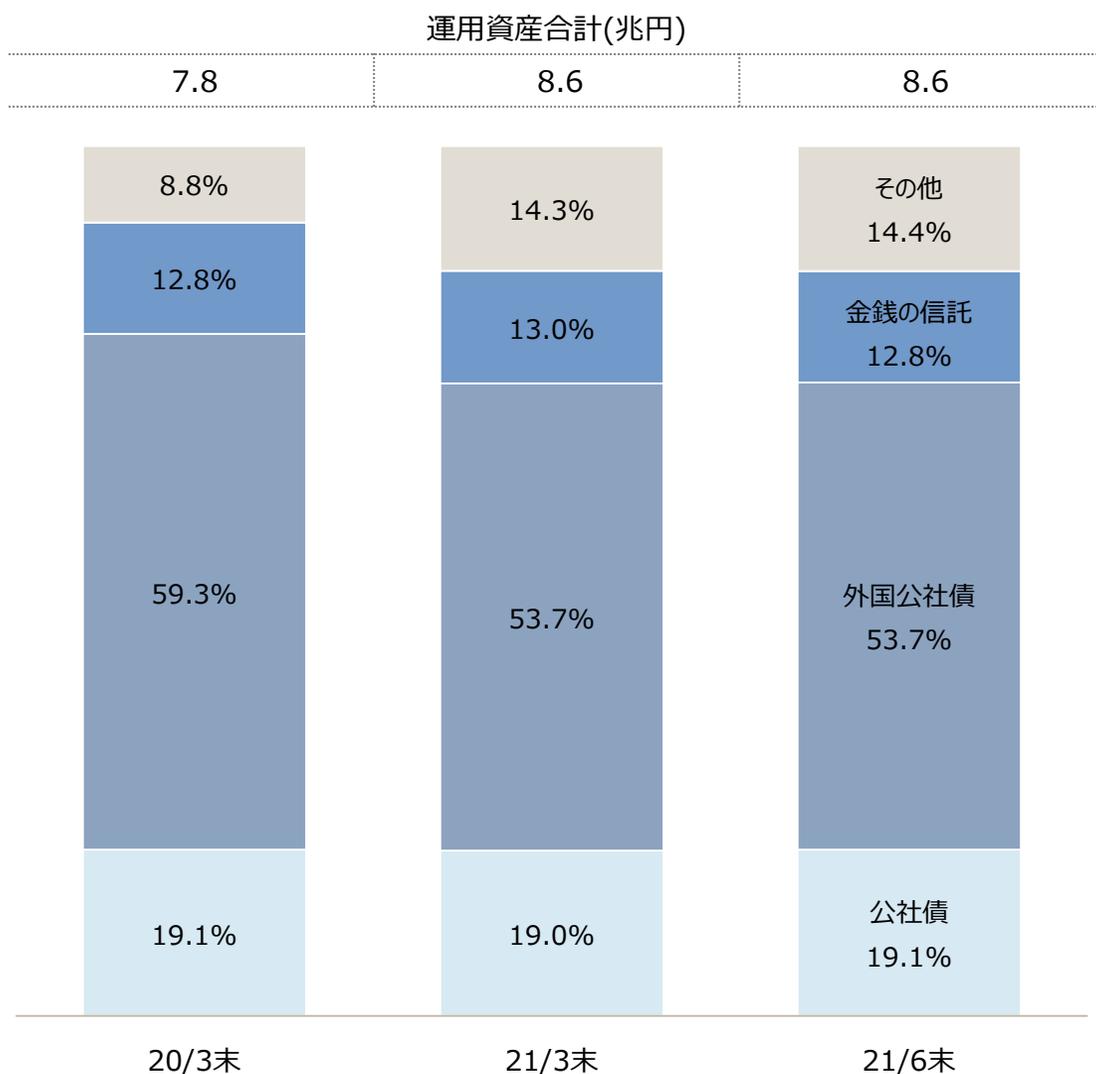
(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロとなる水準



# [第一フロンティア生命] 資産運用の状況 - 運用資産構成

## 運用資産の構成(一般勘定) (1)

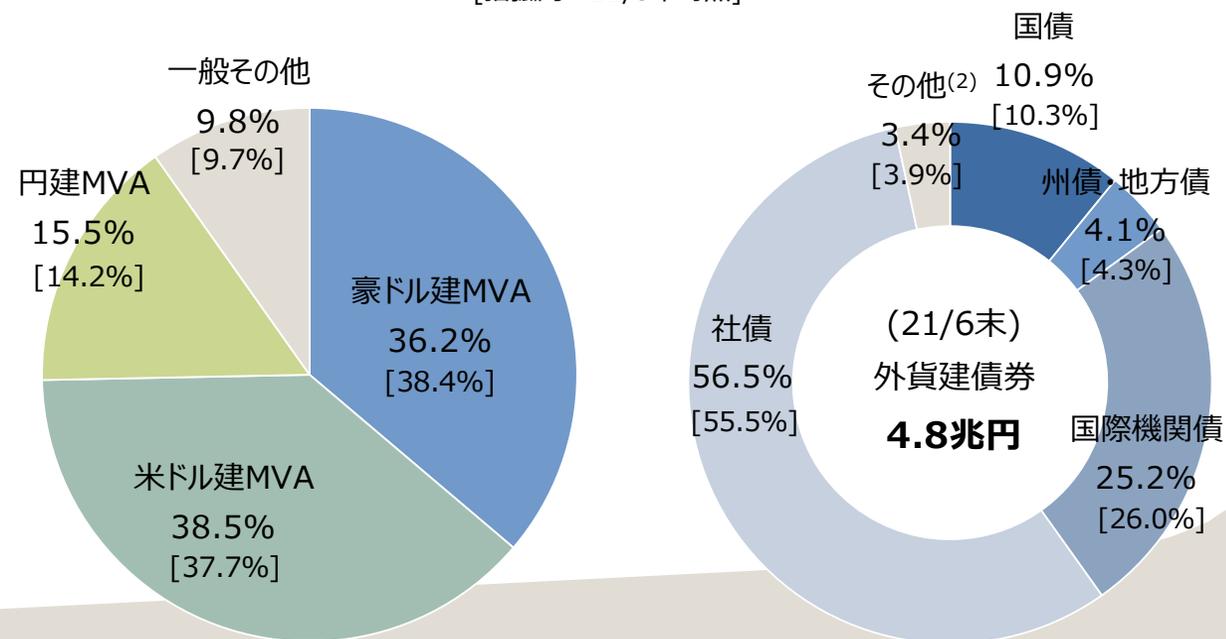


## 保有目的区分別有価証券の状況 (21/6末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
<b>責任準備金対応債券</b>	<b>34,316</b>	<b>37,051</b>	<b>+ 2,734</b>
<b>その他有価証券</b>	<b>28,199</b>	<b>30,282</b>	<b>+ 2,082</b>
公社債	4,647	4,815	+ 167
外国証券	21,827	23,594	+ 1,767
その他の証券	1,704	1,851	+ 147

## 運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳

[括弧内: 21/3末時点]



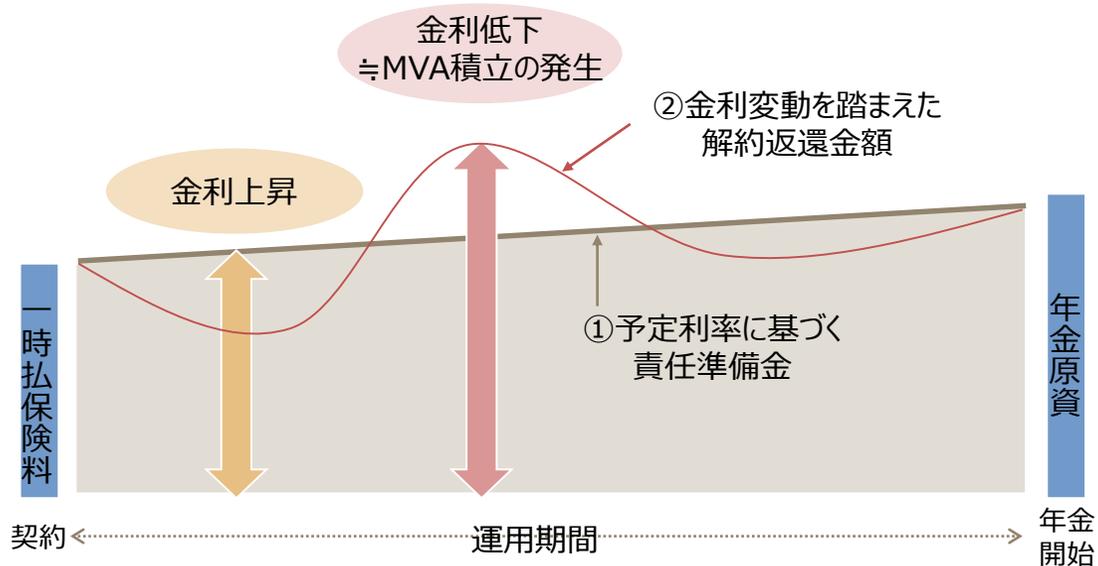
(1) 貸借対照表価額ベース  
 (2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含みます



# MVA(市場価格調整)関連損益について

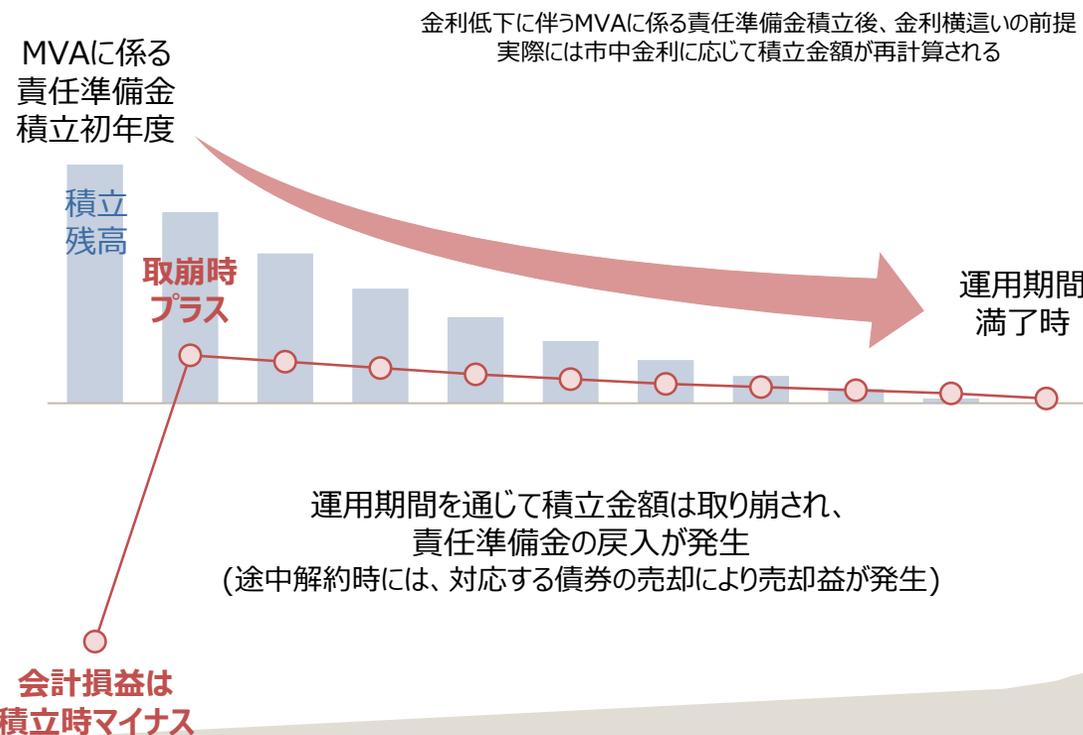
- ▶ MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- ▶ MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

### MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



各期末における会計上の負債評価額は、①または②の大きい金額となり、金利低下により② > ①となる場合、差額の責任準備金の積立を実施

### MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



# [米プロテクトティブ・豪TAL] 営業の状況 – セグメント別営業業績

## 米プロテクトティブ 営業業績

(百万米ドル)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	前年同期比	(%)
<b>リテール保険&amp;年金事業</b>	<b>749</b>	<b>1,161</b>	<b>+ 412</b>	<b>+ 55%</b>
伝統的保険	70	62	△ 8	△ 11%
ユニバーサル保険	11	16	+ 5	+ 45%
BOLI/COLI <sup>(1)</sup>	-	421	+ 421	-
定額年金	613	443	△ 170	△ 28%
変額年金	55	219	+ 164	+ 298%
<b>ステーブルバリュー事業</b>	<b>503</b>	<b>875</b>	<b>+ 372</b>	<b>+ 74%</b>
<b>アセットプロテクション事業</b>	<b>120</b>	<b>163</b>	<b>+ 43</b>	<b>+ 36%</b>

## 豪TAL 営業業績<sup>(2)</sup>

(百万豪ドル)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	前年同期比	(%)
<b>新契約年換算保険料</b>	<b>31</b>	<b>28</b>	<b>△ 2</b>	<b>△ 7%</b>
(TAL) 個人保険	21	19	△ 1	△ 8%
団体保険	8	9	+ 0	+ 6%
アステロン・ライフ	1	0	△ 0	△ 82%
<b>既契約増減</b>	<b>△ 163</b>	<b>78</b>	<b>+ 242</b>	<b>-</b>
(TAL) 個人保険	28	47	+ 18	+ 64%
団体保険	△ 222	11	+ 234	-
アステロン・ライフ	30	20	△ 10	△ 34%

※既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

(1) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険です  
21/12期1Qより、PLCのリテール保険&年金事業において販売したBOLI/COLI商品の実績を記載しています

(2) 21/3期1Qより新契約年換算保険料の計上基準を変更し、従来含めていた既契約増減を除いています

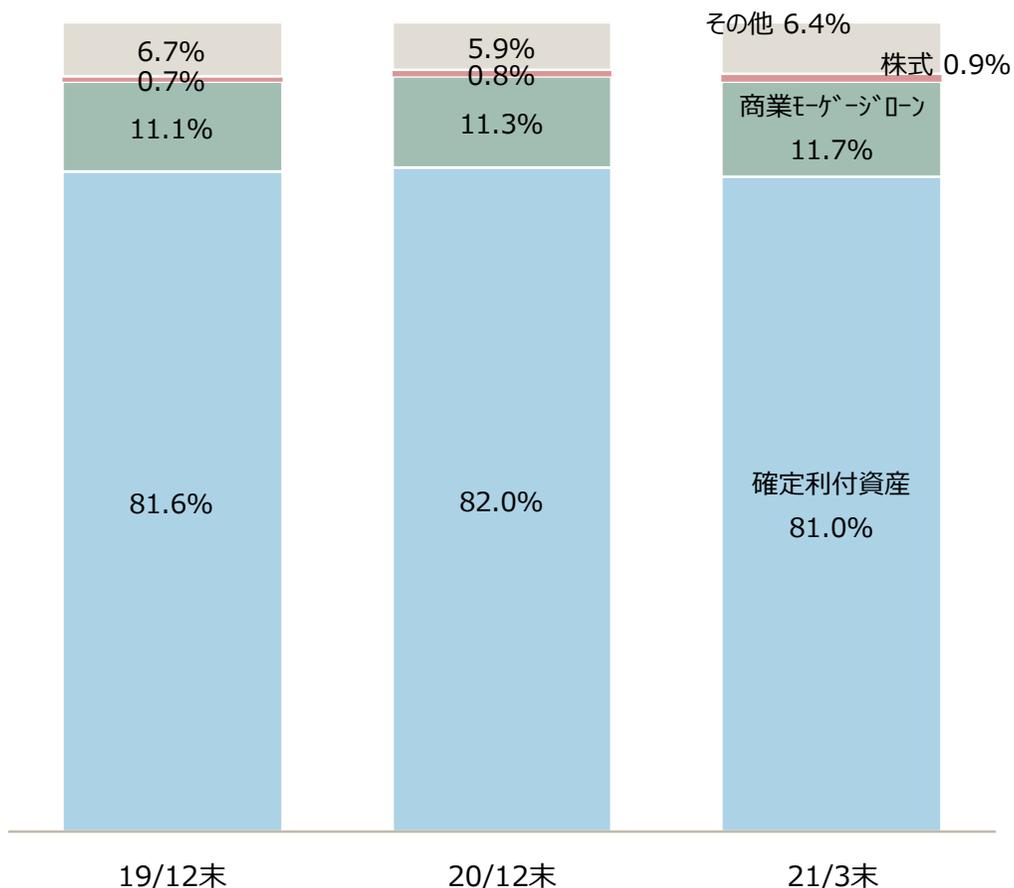


# [米プロテクティブ] 資産運用の状況 - 運用資産構成

## 運用資産の構成(一般勘定) (1)

運用資産合計(十億米ドル)

84.6	88.7	86.4
------	------	------

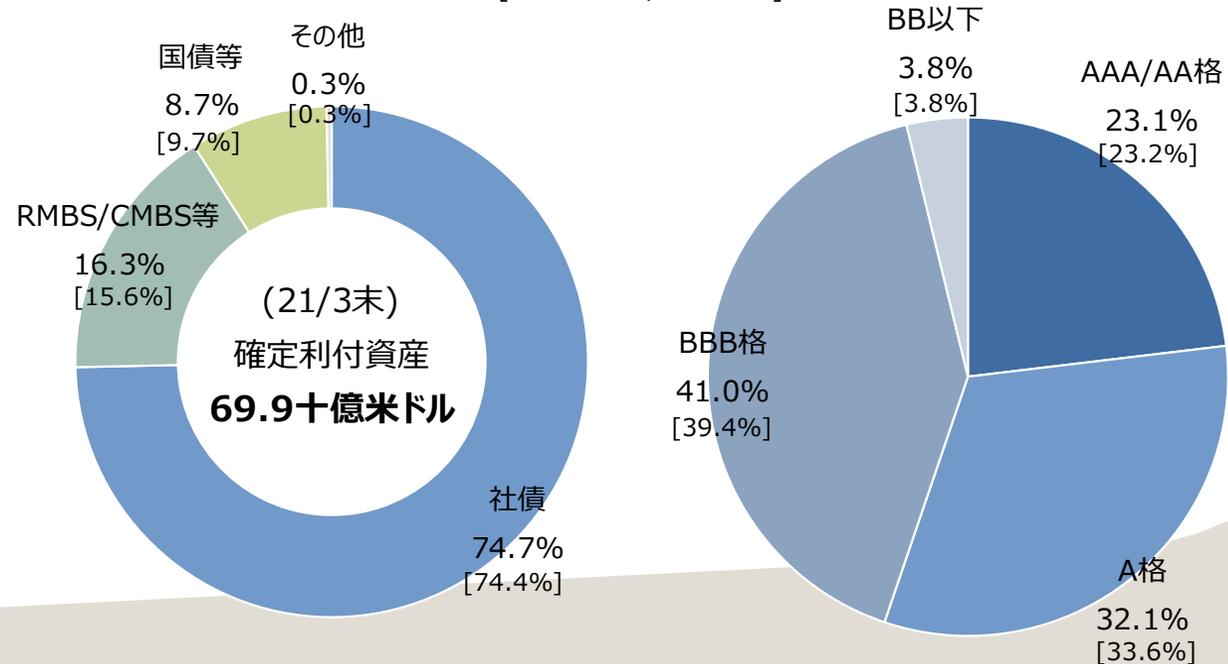


## 商業モーゲージローンの状況

(百万米ドル)	20/12末	21/3末	増減
商業モーゲージローン(引当前)	10,227	10,308	+ 80
不良債権	2	1	△ 1
貸倒引当金	222	171	△ 51
(対ローン残高)	2.2%	1.7%	△ 0.51pts

## 確定利付資産の内訳および格付構成

[括弧内：20/12末時点]



(1) 貸借対照表価額ベース

# グループ修正利益



Dai-ichi Life  
Holdings

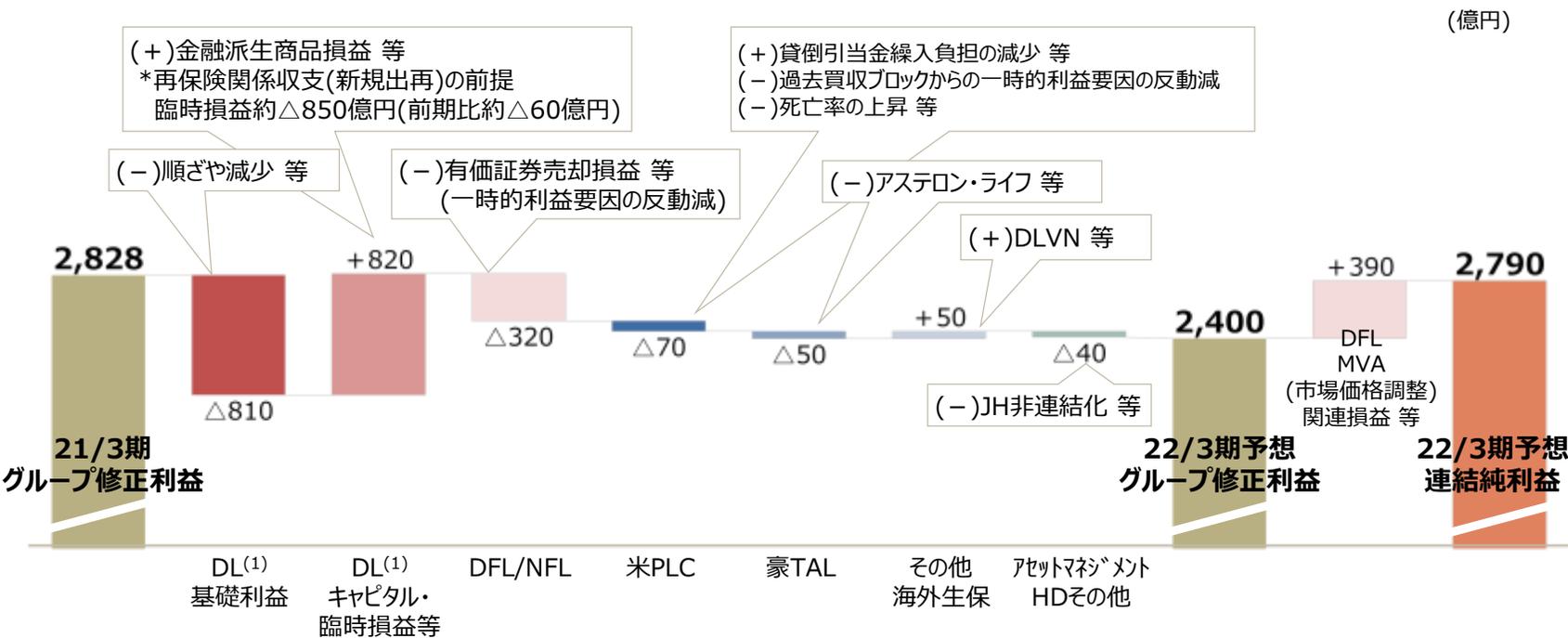
		No.	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 1Q	21/3期	22/3期 1Q
(億円)													
<b>国内生命保険事業</b>													
第一生命	当期利益	1	514	855	1,521	1,291	1,171	1,699	1,729	1,286	194	1,960	874
	調整(1) 危険準備金繰入額(法定超過分、税後)	2	499	249	192	129	129	-	-	216	-	△216	-
	調整(2) 価格変動準備金繰入額(法定超過分、税後)	3	-	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整(3) MVA(市場価格調整)関連損益(税後)	4	0	△6	△2	△4	△2	△0	△0	△0	△0	△0	△0
	調整(4) 持分変動益	5	-	-	-	-	-	-	△14	-	-	-	-
	調整額合計	6	499	340	189	125	127	△0	△14	216	△0	△216	△0
	修正利益	7	1,013	1,195	1,711	1,416	1,299	1,698	1,714	1,502	194	1,744	874
第一フロンティア生命	当期利益	8	△265	△152	△219	243	502	370	199	△1,000	365	863	379
	調整(1) 危険準備金繰入額(法定超過額、税後)	9	153	-	-	-	-	-	-	△300	75	480	-
	調整(2) 価格変動準備金繰入額(法定超過額、税後)	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整(3) MVA(市場価格調整)関連損益(税後)	11	1	△9	469	75	△270	△79	7	1,935	△332	△772	△267
	調整額合計	12	154	△9	469	75	△270	△79	7	1,635	△257	△292	△267
	修正利益	13	△111	△161	249	318	232	291	207	634	108	571	112
ネオファースト生命	当期利益	14	-	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△36	△141	△15
	修正利益	15	-	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△36	△141	△15
<b>国内生命保険事業修正利益</b>		<b>16</b>	<b>902</b>	<b>1,034</b>	<b>1,966</b>	<b>1,664</b>	<b>1,471</b>	<b>1,906</b>	<b>1,836</b>	<b>1,974</b>	<b>266</b>	<b>2,174</b>	<b>970</b>
<b>海外生命保険事業</b>													
プロテクトイブ	修正利益	17	-	-	-	323	457	349	335	507	△127	374	119
TAL	修正利益	18	89	86	121	103	127	105	98	110	29	152	△23
第一生命ベトナム	修正利益	19	5	10	13	5	5	△20	2	60	9	59	38
<b>海外生命保険事業修正利益</b>		<b>20</b>	<b>98</b>	<b>108</b>	<b>157</b>	<b>457</b>	<b>615</b>	<b>468</b>	<b>469</b>	<b>703</b>	<b>△85</b>	<b>602</b>	<b>133</b>
Dai-ichi Re	修正利益	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
<b>その他事業(アセットマネジメント事業)</b>		<b>22</b>	<b>18</b>	<b>44</b>	<b>61</b>	<b>59</b>	<b>58</b>	<b>53</b>	<b>104</b>	<b>120</b>	<b>△9</b>	<b>99</b>	<b>14</b>
持株会社・中間持株会社	修正利益	23	-	-	-	-	0	3	△35	△44	△7	△40	13
連結調整	調整(1) 受取配当相殺	24	17	27	36	135	44	-	-	-	-	-	-
	調整(2) TAL優先株配当	25	-	-	-	-	-	-	10	8	1	7	1
	調整(3) のれん償却額	26	38	51	86	63	56	70	82	564	13	57	13
	調整(4) 持分変動益(第一生命)	27	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
	調整(5) 持分変動益(持株会社)	28	-	-	-	-	△124	△335	-	-	-	△349	-
	調整(6) 米国法人税減税	29	-	-	-	-	-	△901	-	-	-	-	-
	調整(7) その他	30	△14	△1	△22	△3	0	39	23	5	△2	△8	0
<b>グループ修正利益(項番31=16+20+21+22+23-24-25)</b>		<b>31</b>	<b>1,000</b>	<b>1,160</b>	<b>2,147</b>	<b>2,046</b>	<b>2,101</b>	<b>2,432</b>	<b>2,363</b>	<b>2,745</b>	<b>162</b>	<b>2,828</b>	<b>1,133</b>
<b>連結当期純利益(項番32=31-6-12-26-27-28-29-30)</b>		<b>32</b>	<b>324</b>	<b>779</b>	<b>1,424</b>	<b>1,785</b>	<b>2,312</b>	<b>3,639</b>	<b>2,250</b>	<b>324</b>	<b>408</b>	<b>3,637</b>	<b>1,384</b>



# [再掲] 2022年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

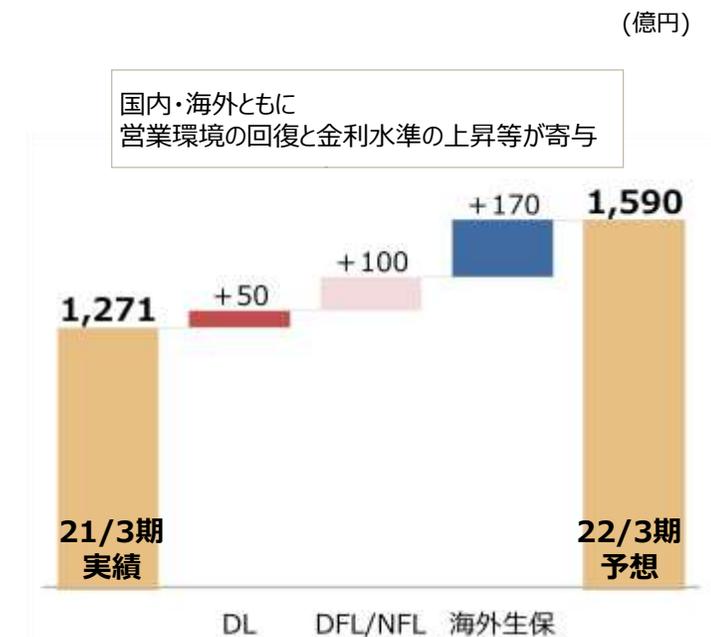
- ▶ グループ修正利益は、国内・海外ともに21/3期における一時的な増益要因の反動減などが影響し、2,400億円程度となる見通し
- ▶ DLは、金融派生商品損益等の改善が、主に投信関連からの利息配当金等収入の減少による順ざやの減少等を補う結果、ほぼ横ばいと予想  
高予定利率ブロックの新規出再額は、前期と同規模の責任準備金約3,000億円、臨時損益約△850億円を予算上織り込み
- ▶ グループ新契約価値は、21/3期のDL営業自粛等からの反動増や金利環境の改善等により、前期比+319億円の約1,590億円となる見込み

### グループ修正利益予想・前期比変動要因



22/3期予想	4,000	△2,240	110	310	100	130	10	2,400程度	+390	2,790程度
21/3期	4,805	△3,061	429	374	152	75	51	2,828	+809	3,637

### グループ新契約価値予想・前期比変動要因



21/3期実績	890	390	310	1,271
22/3期予想	844	294	133	1,590程度

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています

# [再掲] 修正ROE定義および過去実績

**修正ROE** = [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

**修正ROE用純資産** = 純資産 - のれん - 確定利付資産含み損益(税後)\* + 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

\* 第一生命・ネオファースト生命: 確定利付資産含み損益<sup>(1)</sup>のうち、**その他有価証券評価差額金**に計上される金額(税後)  
 第一フロンティア生命・プロテクトイブ: **その他有価証券評価差額金**

## 修正ROE過去実績

	2016	2017	2018	2019	2020
(億円 / %)					
<b>グループ修正ROE</b>	<b>8.6%</b>	<b>8.5%</b>	<b>7.6%</b>	<b>9.5%</b>	<b>8.9%</b>
分子(修正利益)	2,101	2,432	2,363	2,745	2,828
分母(年度始・年度末平均)	24,485	28,565	30,958	28,753	31,723
分母(年度末)	26,123	31,008	30,907	26,599	36,847
[分母算出]					
純資産	31,360	37,479	37,124	37,758	48,062
(-) のれん	579	514	489	394	426
(-) 確定利付資産含み損益	4,771	6,035	5,956	12,588	12,005
(+) [第一フロンティア生命] MVA残高	113	79	228	1,824	1,218
修正ROE用純資産	26,123	31,008	30,907	26,599	36,847
うち株主資本	13,007	15,896	17,088	16,415	18,936

	2016	2017	2018	2019	2020
<b>第一生命 修正ROE</b>	<b>5.8%</b>	<b>8.0%</b>	<b>7.6%</b>	<b>7.9%</b>	<b>8.4%</b>
分子(修正利益)	1,254	1,698	1,714	1,502	1,744
分母(年度始・年度末平均)	21,548	21,274	22,436	19,138	20,771
分母(年度末)	19,453	23,096	21,777	16,500	25,043
[分母算出]					
純資産	24,816	28,882	28,852	25,499	31,902
(-) 確定利付資産含み損益	5,363	5,786	7,075	8,998	6,858
修正ROE用純資産	19,453	23,096	21,777	16,500	25,043
うち株主資本	5,612	6,960	6,841	6,301	6,791

## グループ修正利益の定義



[調整①] [ 危険準備金繰入額、価格変動準備金繰入額 等 (法定超過分、税後) ]

加えて海外子会社・関連会社の内部留保があれば状況に応じて調整

[調整②] [ MVA (市場価格調整)関連損益(税後) 等 ]

実質的でない会計上の評価損益を調整

[調整③] [ のれん償却、段階取得損益、持分変動損益 等 ]

各社連結手続き上の組織再編関連損益やのれん償却等を調整

(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益を定義としています

## 株主還元方針

機動的・柔軟な追加還元の検討  
(21/3期より)

- 総還元性向の目安  
中期平均 50%

追加還元検討における考慮要素

資本充足率(ESR)水準  
市場関連リスク・感応度削減の状況

持株会社キャッシュの状況  
グループ財務レバレッジ

戦略投資機会の有無  
当社株価等

[自己株式消却方針]

使途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、使途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

総還元性向の  
推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

+

[配当性向の推移イメージ]

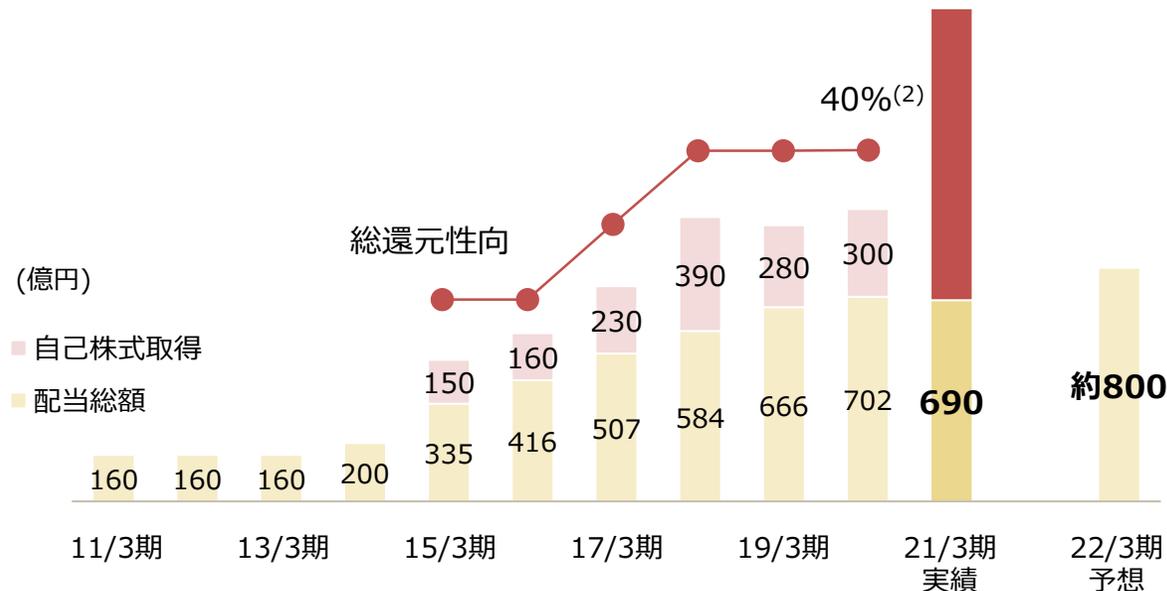
利益に応じた  
安定配当  
(22/3期より)

[配当性向] 每期 **30%以上**

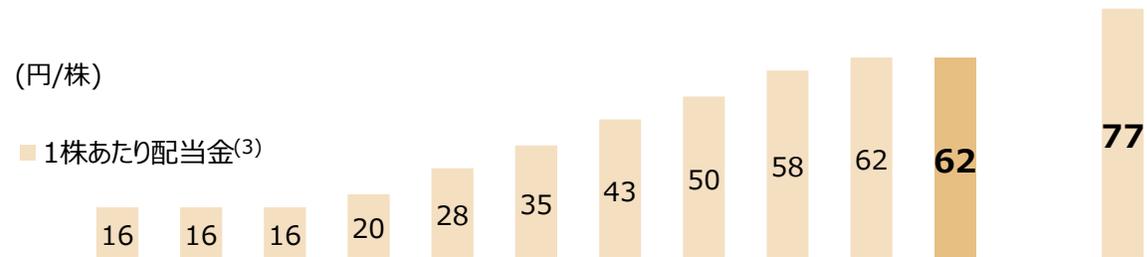
- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

## 株主還元の推移

3/31公表  
[追加還元方針の早期適用]  
**2,000億円<sup>(1)</sup>**



グループ修正利益	2,101	2,432	2,363	2,745	2,828	過去3年平均	2,657
----------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------



(1) 2021年3月31日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額 (2) DLにおける金融派生商品の一時的な上振れ要因等を控除した実質的なグループ修正利益水準を基に算出 (3) 13/3期以前については株式分割後の換算値

# 第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)



Dai-ichi Life  
Holdings

## 連結損益計算書

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>17,913</b>	<b>19,455</b>	<b>+ 1,541</b>
保険料等収入	10,230	12,537	+ 2,307
資産運用収益	7,100	6,065	△ 1,035
利息・配当金等収入	3,418	3,439	+ 21
有価証券売却益	1,233	1,308	+ 74
金融派生商品収益	-	26	+ 26
為替差益	1,444	-	△ 1,444
特別勘定資産運用益	825	627	△ 197
その他経常収益	582	851	+ 269
<b>経常費用</b>	<b>17,145</b>	<b>17,393</b>	<b>+ 247</b>
保険金等支払金	9,926	12,324	+ 2,397
責任準備金等繰入額	209	1,348	+ 1,138
資産運用費用	3,609	1,117	△ 2,492
有価証券売却損	216	504	+ 288
有価証券評価損	68	17	△ 50
金融派生商品費用	531	-	△ 531
為替差損	-	329	+ 329
特別勘定資産運用損	-	-	-
事業費	1,596	1,814	+ 218
<b>経常利益</b>	<b>767</b>	<b>2,062</b>	<b>+ 1,294</b>
<b>特別利益</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>△ 2</b>
<b>特別損失</b>	<b>65</b>	<b>95</b>	<b>+ 29</b>
<b>契約者配当準備金繰入額</b>	<b>165</b>	<b>163</b>	<b>△ 1</b>
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>541</b>	<b>1,805</b>	<b>+ 1,263</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>133</b>	<b>421</b>	<b>+ 287</b>
<b>非支配株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>408</b>	<b>1,384</b>	<b>+ 975</b>

## 連結貸借対照表

(億円)	21/3末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>635,937</b>	<b>650,336</b>	<b>+ 14,399</b>
現預金・コール	22,878	23,876	+ 998
買入金銭債権	2,521	2,584	+ 63
有価証券	508,799	518,064	+ 9,264
貸付金	37,626	38,299	+ 673
有形固定資産	11,132	11,180	+ 47
繰延税金資産	120	120	+ 0
<b>負債の部合計</b>	<b>587,865</b>	<b>601,737</b>	<b>+ 13,871</b>
保険契約準備金	510,514	519,088	+ 8,573
責任準備金	498,972	507,209	+ 8,236
社債	8,997	9,113	+ 115
その他負債	46,712	52,256	+ 5,544
退職給付に係る負債	4,185	4,199	+ 13
価格変動準備金	2,644	2,703	+ 58
繰延税金負債	5,583	5,684	+ 100
<b>純資産の部合計</b>	<b>48,071</b>	<b>48,599</b>	<b>+ 528</b>
株主資本合計	18,936	19,346	+ 409
その他の包括利益累計額合計	29,125	29,245	+ 120
その他有価証券評価差額金	30,563	30,128	△ 434
土地再評価差額金	△220	△240	△ 19

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)



## 損益計算書

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>9,451</b>	<b>9,511</b>	<b>+ 59</b>
保険料等収入	5,437	5,415	△ 21
資産運用収益	3,681	3,726	+ 45
利息・配当金等収入	2,091	2,132	+ 41
有価証券売却益	1,058	1,147	+ 88
金融派生商品収益	-	-	-
特別勘定資産運用益	468	403	△ 65
その他経常収益	332	368	+ 35
<b>経常費用</b>	<b>8,964</b>	<b>8,049</b>	<b>△ 914</b>
保険金等支払金	4,658	5,351	+ 692
責任準備金等繰入額	1,053	108	△ 944
資産運用費用	1,758	976	△ 781
有価証券売却損	213	501	+ 287
有価証券評価損	11	22	+ 10
金融派生商品費用	1,150	150	△ 999
為替差損	189	84	△ 105
特別勘定資産運用損	-	-	-
事業費	956	1,003	+ 47
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>487</b>	<b>1,461</b>	<b>+ 973</b>
<b>特別利益</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>△ 2</b>
<b>特別損失</b>	<b>51</b>	<b>81</b>	<b>+ 30</b>
<b>契約者配当準備金繰入額</b>	<b>165</b>	<b>163</b>	<b>△ 1</b>
<b>税引前四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>275</b>	<b>1,218</b>	<b>+ 942</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>81</b>	<b>343</b>	<b>+ 262</b>
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>194</b>	<b>874</b>	<b>+ 679</b>

## 貸借対照表

(億円)	21/3末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>389,243</b>	<b>394,450</b>	<b>+ 5,207</b>
現金・預金	7,838	7,504	△ 334
買入金銭債権	2,521	2,564	+ 43
有価証券	334,670	339,736	+ 5,065
貸付金	25,760	25,506	△ 254
有形固定資産	10,861	10,890	+ 29
繰延税金資産	-	-	-
<b>負債の部合計</b>	<b>357,341</b>	<b>362,426</b>	<b>+ 5,085</b>
保険契約準備金	308,444	308,420	△ 23
責任準備金	302,953	303,029	+ 75
危険準備金	5,998	5,998	-
社債	4,762	4,762	-
その他負債	33,402	38,021	+ 4,618
退職給付引当金	4,001	4,020	+ 19
価格変動準備金	2,334	2,379	+ 45
繰延税金負債	3,122	3,576	+ 453
<b>純資産の部合計</b>	<b>31,902</b>	<b>32,024</b>	<b>+ 121</b>
株主資本合計	6,791	5,598	△ 1,193
評価・換算差額等合計	25,110	26,425	+ 1,314
その他有価証券評価差額金	25,366	26,650	+ 1,284
土地再評価差額金	△ 220	△ 240	△ 19

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

## 損益計算書

(億円)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>4,864</b>	<b>5,160</b>	<b>+ 295</b>
保険料等収入	1,547	3,604	+ 2,057
資産運用収益	3,317	781	△ 2,535
最低保証リスクに対するヘッジ利益	-	-	-
為替差益	1,631	-	△ 1,631
<b>経常費用</b>	<b>4,408</b>	<b>4,700</b>	<b>+ 291</b>
保険金等支払金	2,681	4,309	+ 1,628
責任準備金等繰入額	1,621	-	△ 1,621
最低保証リスクに係る責任準備金繰入額	32	△8	△ 40
危険準備金繰入額	93	9	△ 84
資産運用費用	3	249	+ 246
最低保証リスクに対するヘッジ損失	353	280	△ 72
為替差損	-	245	+ 245
事業費	87	118	+ 30
<b>経常利益</b>	<b>455</b>	<b>460</b>	<b>+ 4</b>
<b>特別利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>	<b>14</b>	<b>13</b>	<b>△ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>75</b>	<b>66</b>	<b>△ 9</b>
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>365</b>	<b>379</b>	<b>+ 14</b>

### 【参考】

<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>365</b>	<b>379</b>	<b>+ 14</b>
基礎利益・最低保証リスクヘッジ損益 <sup>(1)</sup>	108	100	△ 8
その他キャピタル・その他臨時損益	87	88	+ 0
MVA(市場価格調整)関連損益 <sup>(2)</sup>	353	280	△ 72
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△183	△89	+ 93

## 貸借対照表

(億円)	21/3末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>96,989</b>	<b>96,225</b>	<b>△ 763</b>
現預金・コール	7,901	8,248	+ 347
有価証券	75,143	74,579	△ 564
<b>負債の部合計</b>	<b>94,167</b>	<b>92,982</b>	<b>△ 1,185</b>
保険契約準備金	82,133	81,359	△ 774
責任準備金	81,894	81,151	△ 742
(MVA残高)	1,692	1,468	△ 223
危険準備金	1,113	1,122	+ 9
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,821</b>	<b>3,243</b>	<b>+ 421</b>
株主資本合計	1,363	1,743	+ 379
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△486	△106	+ 379
その他有価証券評価差額金	1,457	1,499	+ 41

- (1) 最低保証リスクに関連した損益には、最低保証リスクに係る責任準備金繰入額及び同ヘッジ損益に加え、変額商品の危険保険料や最低保証に係る支払、再保険取支等を含む(21/3期1Q: △3億円、22/3期1Q: △1億円)
- (2) MVA(市場価格調整)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、資産運用損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分は除く

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

# 米プロテクティブ – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>



Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(百万米ドル)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>5,272</b>	<b>3,464</b>	<b>△ 1,808</b>
保険料等収入	1,661	1,594	△ 66
資産運用収益	839	1,433	+ 594
その他経常収益	2,771	435	△ 2,335
<b>経常費用</b>	<b>5,416</b>	<b>3,337</b>	<b>△ 2,079</b>
保険金等支払金	1,556	1,544	△ 11
責任準備金等繰入額	-	1,371	+ 1,371
資産運用費用	2,526	25	△ 2,500
事業費	230	295	+ 65
その他経常費用	1,103	100	△ 1,003
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>△144</b>	<b>126</b>	<b>+ 271</b>
<b>特別利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>△27</b>	<b>18</b>	<b>+ 46</b>
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>△117</b>	<b>107</b>	<b>+ 224</b>

## 貸借対照表

(百万米ドル)	20/12末	21/3末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>126,908</b>	<b>125,926</b>	<b>△ 981</b>
現預金	814	876	+ 62
有価証券	87,534	85,767	△ 1,766
貸付金	11,825	11,891	+ 65
有形固定資産	218	220	+ 2
無形固定資産	3,167	3,476	+ 309
のれん	825	957	+ 131
その他の無形固定資産	2,309	2,484	+ 175
再保険貸	14,784	14,946	+ 162
<b>負債の部合計</b>	<b>115,552</b>	<b>116,434</b>	<b>+ 881</b>
保険契約準備金	105,121	106,135	+ 1,014
再保険借	486	473	△ 13
社債	1,670	1,670	△ 0
その他負債	6,329	6,660	+ 331
<b>純資産の部合計</b>	<b>11,355</b>	<b>9,492</b>	<b>△ 1,863</b>
株主資本合計	7,848	7,775	△ 73
その他の包括利益累計額合計	3,507	1,717	△ 1,790

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

# 豪TAL – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>



Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(百万豪ドル)	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>1,647</b>	<b>1,678</b>	<b>+ 30</b>
保険料等収入	1,439	1,559	+ 120
資産運用収益	120	96	△ 24
その他経常収益	88	23	△ 65
<b>経常費用</b>	<b>1,589</b>	<b>1,723</b>	<b>+ 134</b>
保険金等支払金	1,128	1,230	+ 101
責任準備金等繰入額	173	202	+ 28
資産運用費用	9	10	+ 0
事業費	227	234	+ 6
その他経常費用	49	45	△ 3
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>58</b>	<b>△44</b>	<b>△ 103</b>
<b>特別損益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>20</b>	<b>△14</b>	<b>△ 35</b>
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>37</b>	<b>△30</b>	<b>△ 68</b>
<b>基礎的収益力</b>	<b>25</b>	<b>43</b>	<b>+ 18</b>

## 貸借対照表

(百万豪ドル)	21/3末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>13,269</b>	<b>13,623</b>	<b>+ 354</b>
現預金	1,000	805	△ 195
有価証券	6,902	7,119	+ 216
有形固定資産	33	30	△ 2
無形固定資産	1,066	1,059	△ 6
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	280	273	△ 6
再保険貸	179	190	+ 10
その他資産	3,946	4,275	+ 329
繰延税金資産	140	141	+ 1
<b>負債の部合計</b>	<b>9,992</b>	<b>10,447</b>	<b>+ 454</b>
保険契約準備金	7,919	8,357	+ 437
再保険借	684	757	+ 72
社債	243	242	△ 1
その他負債	1,144	1,089	△ 54
繰延税金負債	-	-	-
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,276</b>	<b>3,176</b>	<b>△ 100</b>
株主資本合計	3,276	3,176	△ 100
資本金	2,130	2,130	-
利益剰余金	1,146	1,045	△ 100

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

# 第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>



Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(十億越ドン)	20/12期 1Q	21/12期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>3,409</b>	<b>4,772</b>	<b>+ 1,362</b>
保険料等収入	2,988	4,273	+ 1,285
資産運用収益	420	497	+ 77
その他経常収益	0	0	+ 0
<b>経常費用</b>	<b>3,151</b>	<b>3,763</b>	<b>+ 611</b>
保険金等支払金	589	730	+ 140
責任準備金等繰入額	1,005	925	△ 80
資産運用費用	30	-	△ 30
事業費	1,502	2,091	+ 588
その他経常費用	23	16	△ 6
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>257</b>	<b>1,008</b>	<b>+ 750</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>
<b>特別損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>52</b>	<b>202</b>	<b>+ 149</b>
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>205</b>	<b>807</b>	<b>+ 601</b>

## 貸借対照表

(十億越ドン)	20/12末	21/3末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>37,400</b>	<b>38,776</b>	<b>+ 1,375</b>
現預金	8,782	9,804	+ 1,022
有価証券	22,705	23,411	+ 705
貸付金	800	846	+ 46
有形固定資産	100	91	△ 9
無形固定資産	51	47	△ 4
再保険貸	-	27	+ 27
<b>負債の部合計</b>	<b>26,683</b>	<b>27,251</b>	<b>+ 568</b>
保険契約準備金	24,130	25,055	+ 925
再保険借	37	82	+ 44
その他負債	2,511	2,109	△ 401
<b>純資産の部合計</b>	<b>10,717</b>	<b>11,524</b>	<b>+ 807</b>
株主資本合計	10,717	11,524	+ 807

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

# 主要子会社別損益計算書(要約)



Dai-ichi Life  
Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクト			家TAL			第一生命ベトナム			連結			
	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減	20/12期 1Q	21/12期 1Q	増減	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減	20/12期 1Q	21/12期 1Q	増減	21/3期 1Q	22/3期 1Q	増減	
<b>経常収益</b>	<b>9,451</b>	<b>9,511</b>	<b>+ 59</b>	<b>4,864</b>	<b>5,160</b>	<b>+ 295</b>	<b>313</b>	<b>392</b>	<b>+ 78</b>	<b>5,737</b>	<b>3,834</b>	<b>△ 1,902</b>	<b>1,217</b>	<b>1,395</b>	<b>+ 177</b>	<b>156</b>	<b>229</b>	<b>+ 72</b>	<b>17,913</b>	<b>19,455</b>	<b>+ 1,541</b>	
保険料等収入	5,437	5,415	△ 21	1,547	3,604	+ 2,057	313	391	+ 77	1,808	1,765	△ 42	1,063	1,296	+ 233	137	205	+ 67	10,230	12,537	+ 2,307	
資産運用収益	3,681	3,726	+ 45	3,317	781	△ 2,535	0	0	+ 0	913	1,587	+ 673	88	79	△ 8	19	23	+ 4	7,100	6,065	△ 1,035	
利息・配当金等収入	2,091	2,132	+ 41	438	402	△ 35	0	0	+ 0	868	858	△ 9	3	1	△ 1	19	22	+ 3	3,418	3,439	+ 21	
有価証券売却益	1,058	1,147	+ 88	131	126	△ 4	-	0	+ 0	43	33	△ 9	-	-	-	-	-	-	1,233	1,308	+ 74	
金融派生商品収益	-	-	-	644	0	△ 643	-	-	-	-	176	+ 176	-	-	-	-	-	-	-	-	26	+ 26
為替差益	-	-	-	1,631	-	△ 1,631	-	-	-	-	-	-	4	0	△ 4	0	0	△ 0	1,444	-	△ 1,444	
特別勘定資産運用益	468	403	△ 65	357	224	△ 132	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	825	627	△ 197	
その他経常収益	332	368	+ 35	0	774	+ 774	0	0	+ 0	3,015	482	△ 2,533	65	19	△ 46	0	0	+ 0	582	851	+ 269	
<b>経常費用</b>	<b>8,964</b>	<b>8,049</b>	<b>△ 914</b>	<b>4,408</b>	<b>4,700</b>	<b>+ 291</b>	<b>350</b>	<b>408</b>	<b>+ 57</b>	<b>5,895</b>	<b>3,694</b>	<b>△ 2,200</b>	<b>1,174</b>	<b>1,432</b>	<b>+ 258</b>	<b>144</b>	<b>180</b>	<b>+ 35</b>	<b>17,145</b>	<b>17,393</b>	<b>+ 247</b>	
保険金等支払金	4,658	5,351	+ 692	2,681	4,309	+ 1,628	108	195	+ 87	1,693	1,710	+ 16	834	1,022	+ 188	27	35	+ 7	9,926	12,324	+ 2,397	
責任準備金等繰入額	1,053	108	△ 944	1,621	-	△ 1,621	177	131	△ 46	-	1,518	+ 1,518	128	167	+ 39	46	44	△ 1	209	1,348	+ 1,138	
資産運用費用	1,758	976	△ 781	3	249	+ 246	0	0	△ 0	2,749	27	△ 2,721	7	8	+ 1	1	-	△ 1	3,609	1,117	△ 2,492	
有価証券売却損	213	501	+ 287	1	2	+ 0	-	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-	-	-	216	504	+ 288	
有価証券評価損	11	22	+ 10	-	-	-	-	-	-	56	△ 5	△ 61	-	-	-	-	-	-	68	17	△ 50	
金融派生商品費用	1,150	150	△ 999	-	-	-	-	-	-	25	-	△ 25	-	-	-	-	-	-	531	-	△ 531	
為替差損	189	84	△ 105	-	245	+ 245	-	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-	-	-	-	329	+ 329	
特別勘定資産運用損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
事業費	956	1,003	+ 47	87	118	+ 30	61	77	+ 16	251	327	+ 76	168	195	+ 26	69	100	+ 31	1,596	1,814	+ 218	
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>487</b>	<b>1,461</b>	<b>+ 973</b>	<b>455</b>	<b>460</b>	<b>+ 4</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 15</b>	<b>+ 20</b>	<b>△ 157</b>	<b>140</b>	<b>+ 297</b>	<b>43</b>	<b>△ 37</b>	<b>△ 80</b>	<b>11</b>	<b>48</b>	<b>+ 36</b>	<b>767</b>	<b>2,062</b>	<b>+ 1,294</b>	
<b>特別利益</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>△ 2</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>△ 2</b>	
<b>特別損失</b>	<b>51</b>	<b>81</b>	<b>+ 30</b>	<b>14</b>	<b>13</b>	<b>△ 0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>	<b>65</b>	<b>95</b>	<b>+ 29</b>	
契約者配当準備金繰入額	165	163	△ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	165	163	△ 1	
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>275</b>	<b>1,218</b>	<b>+ 942</b>	<b>441</b>	<b>446</b>	<b>+ 4</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 15</b>	<b>+ 20</b>	<b>△ 157</b>	<b>140</b>	<b>+ 297</b>	<b>43</b>	<b>△ 37</b>	<b>△ 80</b>	<b>11</b>	<b>48</b>	<b>+ 36</b>	<b>541</b>	<b>1,805</b>	<b>+ 1,263</b>	
法人税等合計	81	343	+ 262	75	66	△ 9	0	0	-	△ 30	20	+ 50	15	△ 11	△ 27	2	9	+ 7	133	421	+ 287	
少数株主損益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
<b>四半期純利益 (△は損失)</b>	<b>194</b>	<b>874</b>	<b>+ 679</b>	<b>365</b>	<b>379</b>	<b>+ 14</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 15</b>	<b>+ 20</b>	<b>△ 127</b>	<b>119</b>	<b>+ 246</b>	<b>27</b>	<b>△ 25</b>	<b>△ 53</b>	<b>9</b>	<b>38</b>	<b>+ 29</b>	<b>408</b>	<b>1,384</b>	<b>+ 975</b>	

# 主要子会社別貸借対照表(要約)



Dai-ichi Life  
Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクトティブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	21/3末	21/6末	増減	21/3末	21/6末	増減	21/3末	21/6末	増減	20/12末	21/3末	増減	21/3末	21/6末	増減	20/12末	21/3末	増減	21/3末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>389,243</b>	<b>394,450</b>	<b>+ 5,207</b>	<b>96,989</b>	<b>96,225</b>	<b>△ 763</b>	<b>3,528</b>	<b>3,634</b>	<b>+ 106</b>	<b>131,349</b>	<b>139,413</b>	<b>+ 8,063</b>	<b>11,194</b>	<b>11,323</b>	<b>+ 129</b>	<b>1,683</b>	<b>1,861</b>	<b>+ 178</b>	<b>635,937</b>	<b>650,336</b>	<b>+ 14,399</b>
現預金・コール	7,838	7,504	△ 334	7,901	8,248	+ 347	2,489	2,515	+ 25	842	970	+ 127	844	669	△ 174	395	470	+ 75	22,878	23,876	+ 998
買入金銭債権	2,521	2,564	+ 43	-	20	+ 20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,521	2,584	+ 63
有価証券	334,670	339,736	+ 5,065	75,143	74,579	△ 564	628	723	+ 94	90,597	94,952	+ 4,355	5,823	5,917	+ 94	1,021	1,123	+ 101	508,799	518,064	+ 9,264
貸付金	25,760	25,506	△ 254	-	-	-	13	12	△ 0	12,239	13,164	+ 925	13	11	△ 1	36	40	+ 4	37,626	38,299	+ 673
有形固定資産	10,861	10,890	+ 29	5	7	+ 1	2	2	△ 0	226	244	+ 18	28	25	△ 2	4	4	△ 0	11,132	11,180	+ 47
無形固定資産	1,194	1,205	+ 10	121	128	+ 6	43	47	+ 4	3,278	3,848	+ 570	900	881	△ 18	2	2	△ 0	4,451	4,966	+ 514
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	118	117	△ 0	3	2	△ 1	120	120	+ 0
<b>負債の部合計</b>	<b>357,341</b>	<b>362,426</b>	<b>+ 5,085</b>	<b>94,167</b>	<b>92,982</b>	<b>△ 1,185</b>	<b>3,335</b>	<b>3,460</b>	<b>+ 124</b>	<b>119,596</b>	<b>128,904</b>	<b>+ 9,307</b>	<b>8,227</b>	<b>8,500</b>	<b>+ 273</b>	<b>1,200</b>	<b>1,308</b>	<b>+ 107</b>	<b>587,865</b>	<b>601,737</b>	<b>+ 13,871</b>
保険契約準備金	308,444	308,420	△ 23	82,133	81,359	△ 774	3,276	3,408	+ 131	108,800	117,502	+ 8,702	6,681	6,947	+ 265	1,085	1,202	+ 116	510,514	519,088	+ 8,573
責任準備金	302,953	303,029	+ 75	81,894	81,151	△ 742	3,257	3,384	+ 127	107,826	116,257	+ 8,431	1,899	1,976	+ 77	1,050	1,162	+ 112	498,972	507,209	+ 8,236
社債	4,762	4,762	-	-	-	-	-	-	-	1,729	1,849	+ 119	205	201	△ 3	-	-	-	8,997	9,113	+ 115
その他負債	33,402	38,021	+ 4,618	3,961	4,053	+ 92	53	48	△ 5	6,550	7,374	+ 823	762	722	△ 40	113	101	△ 11	46,712	52,256	+ 5,544
退職給付に係る負債	4,001	4,020	+ 19	-	-	-	-	-	-	116	121	+ 4	-	-	-	0	0	+ 0	4,185	4,199	+ 13
価格変動準備金	2,334	2,379	+ 45	309	323	+ 13	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,644	2,703	+ 58
繰延税金負債	3,122	3,576	+ 453	566	583	+ 16	0	-	△ 0	1,896	1,532	△ 363	-	-	-	-	-	-	5,583	5,684	+ 100
<b>純資産の部合計</b>	<b>31,902</b>	<b>32,024</b>	<b>+ 121</b>	<b>2,821</b>	<b>3,243</b>	<b>+ 421</b>	<b>192</b>	<b>174</b>	<b>△ 18</b>	<b>11,753</b>	<b>10,509</b>	<b>△ 1,243</b>	<b>2,966</b>	<b>2,822</b>	<b>△ 143</b>	<b>482</b>	<b>553</b>	<b>+ 70</b>	<b>48,071</b>	<b>48,599</b>	<b>+ 528</b>
株主資本合計	6,791	5,598	△ 1,193	1,363	1,743	+ 379	191	175	△ 15	9,146	9,065	△ 81	3,024	2,920	△ 103	537	576	+ 38	18,936	19,346	+ 409
その他の包括利益累計額合計	25,110	26,425	+ 1,314	1,457	1,499	+ 41	1	△1	△ 2	2,606	1,443	△ 1,162	△57	△97	△ 40	△55	△23	+ 32	29,125	29,245	+ 120
<sub>  </sub> 他有価証券評価差額金	25,366	26,650	+ 1,284	1,457	1,499	+ 41	1	△1	△ 2	3,689	1,960	△ 1,728	-	-	-	-	-	-	30,563	30,128	△ 434
<sub>  </sub> 土地再評価差額金	△220	△240	△ 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△220	△240	△ 19

# 第一生命グループ – 連結ソルベンシー・マージン比率



(億円)		21/3末	21/6末	増減	
<b>ソルベンシー・マージン総額 (A)</b>		<b>89,372</b>	<b>91,188</b>	<b>+ 1,815</b>	
	資本金等 <sup>(1)</sup>	15,191	15,770	+ 578	
	価格変動準備金	2,644	2,703	+ 58	
	危険準備金	7,129	7,140	+ 10	
	一般貸倒引当金	3	3	+ 0	
	(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90% (マイナスの場合100%)	37,579	37,259	△ 319	
	土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	2,556	2,462	△ 94	
	未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△128	△120	+ 7	
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,233	22,975	△ 257	
	負債性資本調達手段等	10,312	10,312	-	
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,314	△5,774	+ 1,540	
	控除項目	△2,557	△2,603	△ 45	
	その他	722	1,058	+ 336	
<b>リスクの合計額 (B)</b> $\sqrt{[\sqrt{(R_1^2 + R_5^2) + R_8 + R_9}]^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$		<b>18,648</b>	<b>19,229</b>	<b>+ 580</b>	
	保険リスク相当額	R <sub>1</sub>	1,400	1,421	+ 21
	一般保険リスク相当額	R <sub>5</sub>	39	42	+ 2
	巨大災害リスク相当額	R <sub>6</sub>	13	14	+ 1
	第三分野保険の保険リスク相当額	R <sub>8</sub>	1,899	1,881	△ 17
	少額短期保険業者の保険リスク相当額	R <sub>9</sub>	-	-	-
	予定利率リスク相当額	R <sub>2</sub>	2,303	2,261	△ 41
	最低保証リスク相当額	R <sub>7</sub> <sup>(2)</sup>	671	709	+ 37
	資産運用リスク相当額	R <sub>3</sub>	14,932	15,513	+ 580
	経営管理リスク相当額	R <sub>4</sub>	425	436	+ 11
<b>ソルベンシー・マージン比率 (A) / { (1/2) × (B) }</b>		<b>958.5%</b>	<b>948.4%</b>	<b>△10.1%pt</b>	

(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く

(2) 標準的方法を用いて算出

## 本資料の問い合わせ先

第一生命ホールディングス株式会社

経営企画ユニット IRグループ

電話：050－3780－6930

## 免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2022年3月期第1四半期報告 財務・業績の概況

①契約の状況等

	(百万円)	2022年3月期			2021年3月期	2021年3月期
		第1四半期	前年同期比	前年度末比	第1四半期	第1四半期
新契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	83,986	+120.9	—	38,025	228,885
うち第一生命	(百万円)	19,843	+174.3	—	7,233	61,643
うち第三分野	(百万円)	13,371	+221.1	—	4,163	36,701
うち第一フロンティア生命	(百万円)	35,704	+218.8	—	11,199	77,556
うちプロテクティブ	(百万円)	14,821	+42.4	—	10,406	41,165
うちTAL	(百万円)	2,409	+5.0	—	2,293	12,995
うち第一生命ベトナム	(百万円)	7,506	+71.3	—	4,381	23,278
保有契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	4,089,067	+2.4	+0.8	3,995,090	4,054,629
うち第一生命	(百万円)	2,072,319	△ 1.1	△ 0.2	2,096,190	2,076,993
うち第三分野	(百万円)	701,110	+1.4	+0.6	691,554	696,885
うち第一フロンティア生命	(百万円)	859,506	+3.5	△ 0.2	830,558	861,007
うちプロテクティブ	(百万円)	552,468	+1.8	+6.5	542,463	518,720
うちTAL	(百万円)	381,624	+18.3	△ 0.6	322,687	384,013
うち第一生命ベトナム	(百万円)	82,361	+29.7	+12.6	63,508	73,174
連結保険料等収入	(百万円)	1,253,772	+22.6	—	1,023,021	4,730,301
うち第一生命	(百万円)	541,574	△ 0.4	—	543,725	2,285,471
うち個人保険分野	(百万円)	359,590	△ 0.6	—	361,610	1,541,501
うち団体保険分野	(百万円)	158,538	△ 4.4	—	165,806	667,288
うち第一フロンティア生命	(百万円)	360,439	+133.0	—	154,727	1,167,555
うちプロテクティブ	(百万円)	176,570	△ 2.4	—	180,847	610,905
うちTAL	(百万円)	129,642	+21.9	—	106,316	478,387
うち第一生命ベトナム	(百万円)	20,514	+49.2	—	13,747	73,714
保有契約高(国内グループ生保合算値)	(百万円)	103,877,015	△ 5.2	△ 1.5	109,529,914	105,447,331
うち第一生命	(百万円)	93,128,097	△ 6.3	△ 1.6	99,410,979	94,676,970
解約・失効年換算保険料(第一生命)	(百万円)	16,935	+16.4	—	14,546	62,335

※前年同期比、前年度末比は増減比率

(注)1. グループとは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命、プロテクティブ、TAL、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの8社  
国内グループ生保とは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の3社

2. プロテクティブ、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの決算日は12月31日

3. 新契約年換算保険料(以下、新契約ANP)及び保有契約年換算保険料(以下、保有契約ANP)のうち、プロテクティブは損害保険事業、TALは団体保険を含む  
プロテクティブの損害保険事業: 2021年3月期第1四半期 新契約ANP 2,029百万円 保有契約ANP 32,490百万円  
2021年3月期 新契約ANP 7,542百万円 保有契約ANP 30,297百万円  
2022年3月期第1四半期 新契約ANP 2,300百万円 保有契約ANP 32,686百万円  
TALの団体保険: 2021年3月期第1四半期 新契約ANP 659百万円 保有契約ANP 168,788百万円  
2021年3月期 新契約ANP 6,696百万円 保有契約ANP 204,577百万円  
2022年3月期第1四半期 新契約ANP 784百万円 保有契約ANP 203,246百万円

4. 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料(再保険収入は含まない)

5. 保有契約高、解約・失効年換算保険料は個人保険+個人年金保険

6. 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、「減額」は含まない

②資産の状況等

	(億円)	2022年3月期		2021年3月期末
		第1四半期会計期間末	前年度末比	
連結総資産	(億円)	650,336	+2.3	635,937
連結実質純資産額	(億円)	119,844	+0.5	119,248
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	948.4	△ 10.1	958.5

(注)2022年3月期第1四半期会計期間末の連結実質純資産額、連結ソルベンシー・マージン比率については、法令等の規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出

※前年度末比は増減比率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益

	(百万円)	2022年3月期		2021年3月期	2021年3月期
		第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間	
グループ基礎利益	(百万円)	151,534	+10.6	136,967	623,217
うち国内グループ生保合算値	(百万円)	130,572	+1.3	128,954	525,252
うち第一生命	(百万円)	121,595	+3.2	117,880	480,556
うち第一フロンティア生命	(百万円)	10,514	△ 28.1	14,629	58,501
うちネオファースト生命	(百万円)	△ 1,537	—	△ 3,554	△ 13,806
うち海外グループ生保合算値	(百万円)	18,409	+52.1	12,099	89,685
うちプロテクティブ	(百万円)	8,388	+6.5	7,877	54,043
うちTAL	(百万円)	5,215	+93.0	2,702	26,429
うち第一生命ベトナム	(百万円)	4,844	+307.5	1,188	7,393
うちその他(アセットマネジメント事業等)	(百万円)	2,552	—	△ 4,086	8,279

(注)グループ基礎利益は、第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の基礎利益、プロテクティブの税引前営業利益、TALの基礎的な利益(税引前換算)、  
第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの税引前利益、関連会社の持分利益(税引前換算)等を合算し、グループの内部取引の一部を相殺した数値を掲載

※前年同期比は増減比率

④基礎利益の内訳  
(国内グループ生保合算値)

		2022年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期
			前年同期比			
基礎利益	(百万円)	130,572	+1.3	128,954		525,252
うち最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	△ 801	-	3,275		5,603
うち基礎利益(最低保証に係る責任準備金の増減による影響を除く)	(百万円)	131,374	+4.5	125,678		519,648

(注)最低保証に係る責任準備金等を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因になり、戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる

(第一生命)

		2022年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期
			前年同期比			
基礎利益	(百万円)	121,595	+3.2	117,880		480,556
うち最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	0	-	66		74
うち基礎利益(最低保証に係る責任準備金の増減による影響を除く)	(百万円)	121,595	+3.2	117,813		480,482

⑤準備金(国内グループ生保合算値)

		2022年3月期 第1四半期会計期間末		2021年3月期末	
			前年度末比		
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	38,042,592	△ 54,948	38,097,540	
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	35,433,845	△ 102,902	35,536,747	
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	2,608,746	+47,953	2,560,792	
価格変動準備金	(百万円)	270,350	+5,895	264,454	
危険準備金	(百万円)	714,000	+1,001	712,999	
危険準備積立金	(百万円)	0	-	0	
価格変動積立金	(百万円)	0	-	0	

(注)危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

※前年度末比は増減額

⑥含み損益

		2022年3月期 第1四半期会計期間末		2021年3月期末	
			前年度末比		
有価証券	(百万円)	5,846,900	+137,944	5,708,955	
うち国内株式	(百万円)	2,157,559	+46,193	2,111,365	
うち国内債券	(百万円)	2,558,697	△ 37,374	2,596,071	
うち外国証券	(百万円)	1,085,989	+117,002	968,987	
不動産	(百万円)	348,386	△ 7,876	356,262	
その他共計	(百万円)	6,213,214	+137,075	6,076,139	

(注)1. 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準

2. 第一生命の実績を掲載

※前年度末比は増減額

⑦資産の含み損益がゼロになる水準

		2021年6月末時点	
国内株式(日経平均)	(円)		11,200
国内株式(TOPIX)	(ポイント)		750
国内債券	(%)		0.9
外国証券	(円)		105

(注)1. 国内株式は日経平均およびTOPIXに連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

2. 国内債券は10年新発債利回り換算し、小数点第1位まで算出

3. 外国証券はドル円換算にて算出

4. 第一生命の水準を掲載

⑧金融機関窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

		2022年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期
			前年同期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	1,063	△ 20.2	1,332	7,502
	金額(収入保険料)	(百万円)	5,488	△ 8.3	5,982	32,291
定額年金保険	新契約件数	(件)	18,129	+202.1	6,001	22,382
	金額(収入保険料)	(百万円)	118,284	+287.1	30,560	119,245

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

※前年同期比は増減比率

		2022年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期
			前年同期比			
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	86	+65.4	52	354
	金額(収入保険料)	(百万円)	1,724	+231.8	519	4,121
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	9,398	+102.3	4,646	44,827
	金額(収入保険料)	(百万円)	85,541	+145.8	34,804	360,058

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

※前年同期比は増減比率

		2022年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期
			前年同期比			
定額一時払 養老保険	新契約件数	(件)	1	△ 99.8	619	3,596
	金額(収入保険料)	(百万円)	5	△ 99.9	9,669	59,097

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

※前年同期比は増減比率